

事業概要

令和元年版



埼玉県スコット
「コバトン&さいたまっち」

埼玉県加須保健所



彩の国 埼玉県

埼玉県加須保健所事業概要 (令和元年度版)

目 次

第1章 加須保健所の概要

1 加須保健所の沿革	1
2 管内の概況	1
(1) 所管区域・位置	1
(2) 自然・環境	1
(3) 交通	2
(4) 産業	2
(5) 人口等	3
3 組織	4
4 事務分掌	5

第2章 総務・地域保健推進担当

1 免許証受付交付状況	7
(1) 厚生労働大臣免許	7
(2) 知事免許	7
2 利根保健医療圏の埼玉県地域保健医療計画(取組)	8
(1) 計画の概要	8
(2) 計画の推進	8
(3) 在宅医療	9
3 保健所別研修	9
4 学生実習受入	10
5 医務	11
(1) 管内医療機関数	11
(2) 救急医療体制	11
(3) 医療従事者数(従業地)	13
6 統計	14

第3章 保健予防推進担当

1 栄養・健康づくり	15
(1) 健康増進法に基づく、特定給食施設等に対する指導・助言	15
(2) 国民健康・栄養調査	15
(3) 栄養関係団体育成事業	16
(4) 健康づくり協力店	17
(5) 食品表示に関する指導等	17
(6) 食育	17
(7) 災害時における食生活支援	18

(8)	受動喫煙防止対策	18
(9)	生活習慣病対策総合推進事業	18
(10)	高齢者の食支援事業	20
(11)	出前講座	20
(12)	健康長寿サポーター養成講習	20
(13)	管内市栄養業務担当者会議	21
(14)	歯科保健	22
2	母子保健	23
(1)	不妊治療費助成事業	23
(2)	療育医療	23
(3)	親と子の心の健康づくり事業	23
(4)	保健所別母子保健連絡調整会議	25
(5)	妊娠期からの虐待予防強化事業	26
(6)	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業	27
(7)	児童虐待防止	28
3	難病	29
(1)	指定難病等医療給付事業	29
(2)	小児慢性特定疾病医療給付受給者数	29
(3)	先天性血液凝固因子欠乏症医療給付受給者数	30
(4)	在宅難病患者支援事業	30
(5)	原子爆弾被爆者に対する事業	32
(6)	肝炎治療特別促進事業	32
4	精神保健福祉	33
(1)	こころの健康相談・訪問指導	33
(2)	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく申請・通報・届出等	34
(3)	ひきこもり関連事業	34
(4)	精神保健推進事業	35
5	結核・感染症	36
(1)	結核予防	36
(2)	感染症予防	37
第4章	生活衛生・薬事担当	
1	食品衛生	39
(1)	食品営業施設 (法許可)	39
(2)	食品営業施設 (条例許可)	40
(3)	食品取扱施設 (届出)	40
(4)	食品関係施設 (総数)	41
(5)	食中毒	41
(6)	講習会	41
(7)	食品営業施設等の監視	41

(8) 食品苦情、相談件数	42
2 環境衛生	43
(1) 環境衛生関係施設数及び監視数	43
(2) 飲料水等水質検査状況	43
(3) 住居衛生に関する相談	43
3 薬事衛生	44
(1) 業態別薬事関係施設及び立入検査数	44
(2) 麻薬取扱者及び事業所数	45
(3) 管内の献血実施状況	45
(4) 薬物乱用防止啓発事業	45
4 狂犬病予防事業	46
(1) 犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況	46
(2) 犬による苦情届出件数	46
(3) 犬の捕獲収容件数	46
5 動物の愛護及び管理	46
(1) 動物取扱業の登録状況	46
(2) 特定動物飼養・保管許可状況	46

第5章 衛生統計

1 人口	47
年齢構成 (平成31年1月1日現在)	47
2 人口動態	49
(1) 人口動態の概況 (対前年比較)	49
(2) 出生	51
(3) 死亡	52
(4) 乳児死亡	57
(5) 死産	57
(6) 周産期死亡	57
(7) 婚姻	58
(8) 離婚	58
《用語の解説等》	59
《比率の解説》	60

第6章 参考資料

1 埼玉県利根地域保健医療・地域医療構想協議会委員名簿	61
2 保健所管内公衆衛生関係団体一覧	62
3 保健所管内関係機関	63
(1) 国の機関	63
(2) 県の機関	63
(3) 市の機関	64

第1章 加須保健所の概要

1 加須保健所の沿革

昭和13年	6月	忍保健所(行田市)が県下初の保健所として発足
20年	9月	加須保健所の設立認可
21年	1月	加須保健所(加須市)新設 県内11番目
24年	5月	県告示で、行田保健所(行田市)に改称
36年	11月	加須保健所、加須市南町5番15号に移転
48年	4月	行田保健所、行田市大字長野952-1に移転
56年	1月	加須保健所久喜支所を設置
60年	7月	加須保健所新庁舎落成
平成9年	4月	北埼玉福祉保健総合センターに行田保健所を併置 加須保健所は単独設置 久喜支所は幸手保健所へ移管
18年	4月	北埼玉福祉保健総合センターを加須市に移転 加須保健所が行田保健所を統合、行田分室を設置
22年	4月	北埼玉福祉保健総合センターを廃止 加須保健所を単独の保健所とし、行田分室は廃止 県内の保健所を集約・再編(13保健所)

2 管内の概況

(1) 所管区域・位置

加須保健所の所管区域は、行田市、加須市、羽生市の3市です。

埼玉県の北東部に位置し、北は利根川を挟んで群馬県、栃木県に、東は渡良瀬川を挟んで茨城県に隣接しています。

管内総面積は259.43km²あり、県土の約7%を占めます。

(2) 自然・環境

地勢は、北を流れる利根川によって形成された肥沃な沖積低地で、地目が田と畑の合計で約64.8%を占めています(平成30年県統計年鑑)。
広大な田園地帯の中を多くの農業水路や中小の河川が流れる自然と調和した市街地が点々と形成されている地域です。

県名発祥の地である行田市の埼玉(さきたま)古墳群や忍城跡などの数

多くの歴史的文化財があり、国指定天然記念物のムジナモの自生地(羽生市)をはじめ、玉敷神社の大藤(加須市)及び古代蓮の里(行田市)など貴重な自然や見どころも多く存在します。

(3) 交通

鉄道は、管内中央部を東武伊勢崎線が縦断し、東武日光線が加須市北東部を走っています。また、羽生市を起点として西に秩父鉄道が行田、熊谷と連絡して走っているほか、行田市西部をＪＲ高崎線が、加須市東部をＪＲ宇都宮線が走っています。

道路は、国道１２２号が中央部を南北に通り、これと平行して東北自動車道が伸び、加須市と羽生市にインターチェンジがあります。さらに、国道１２５号及び国道１２５号バイパスが中央部を東西に貫いています。このほか、国道１７号及び国道１７号バイパスが行田市を、国道３５４号が加須市を通っています。

旧騎西町、旧大利根町方面には鉄道の駅がなく、さらに管内全体もバス路線・本数が少なく、移動手段を自家用自動車に頼らざるを得ない地域特性があります。

(4) 産業

管内は、利根川水系の豊富な水と肥沃な土壌に恵まれた、水稲は加須市が作付面積が県全体の約１４％収穫量が県全体の約１５％でいずれも１位、行田市は作付面積４位で収穫量４位、羽生市は作付面積７位で収穫量６位と本県を中心に穀倉地帯です(平成３０年県統計年鑑)。近年は、キュウリなどのハウス野菜、梨などの果樹、花き栽培など多彩な農業生産が行われています。

古くは、行田の足袋やスリッパ、加須の鯉のぼり、羽生の藍染めなどの繊維系の地場産業が盛んでした。近年は、交通網の整備に伴い主要道路の周辺に工業団地が形成され、多様な企業が進出してきています。また、商業施設の大・中型店舗化や郊外建設が増加し、産業構造の変化が進んでいます。

(5) 人口等

管内の人口は249,844人(前年比1,204人減)で、県人口の約3.4%を占めています。管内の世帯数は104,432世帯(前年比1,173世帯増)で、県総世帯数の約3.2%を占めています。

県平均と比較して、人口密度は低く、世帯当たりの人数が多く、平均年齢も高い「農村型傾向」を示しています。

高齢者人口は急速な増加傾向にあり、65歳以上の人口の割合で示す高齢化率は管内(29.0%)が、全県(25.9%)を上回っています。高齢者の保健・医療・福祉及び介護に対する行政の役割が、今後、一層重要になると考えられます(「埼玉県町(丁)字別人口調査 平成31年1月1日現在」)。

管内の面積・人口・世帯数等

「埼玉県町(丁)字別人口調査 平成31年1月1日現在」

	面積 ※1 km ²	人口			人口密度 ※2 人/km ²	世帯数 世帯	1世帯 あたり 人数 ※3 人	65歳以上 構成比% %	平均 年齢 ※4 歳
		計 人	男 人	女 人					
埼玉県	3,797.75	7,377,199	3,692,771	3,684,428	1,913.4	3,305,884	2.4	25.9	45.4
管内計	259.43	249,844	125,046	124,798	963.0	104,432	2.6	29.0	48.0
行田市	67.49	81,411	40,444	40,967	1,216.7	34,670	2.6	30.2	48.6
加須市	133.30	113,321	56,963	56,358	841.9	46,780	2.7	28.3	47.7
羽生市	58.64	55,112	27,639	27,473	935.8	22,982	2.6	28.6	47.7

※1 平成27年全国都道府県市区町村別面積調

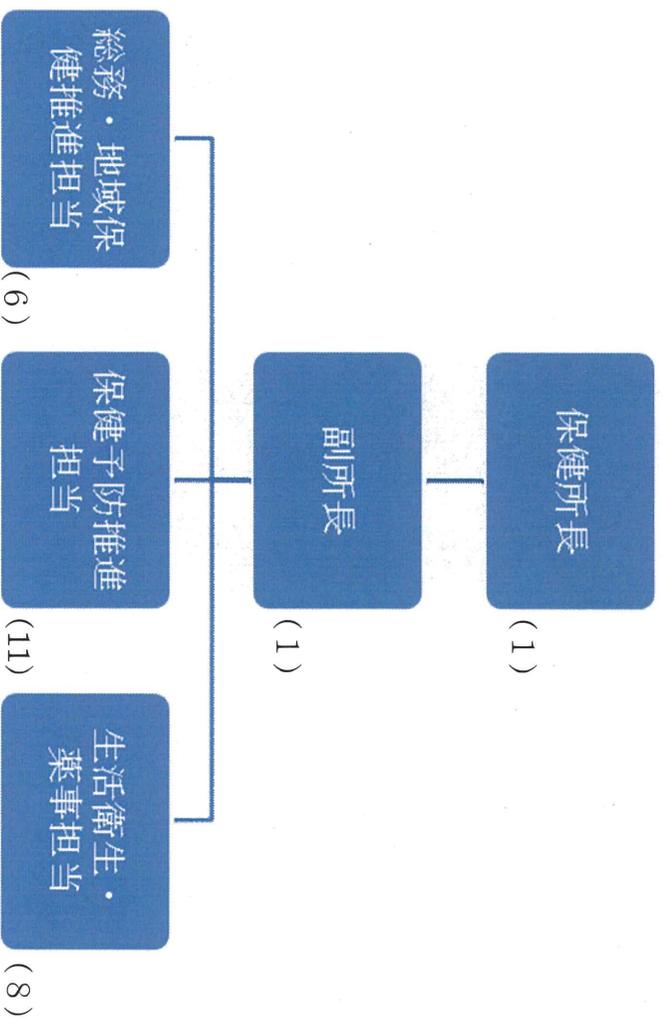
※2 人口密度の算出には、国土地理院「平成27年全国都道府県市区町村別面積調」による面積を使用している

※3 平成27年国勢調査人口等基本集計(総務省統計局)住宅に住む一般世帯

※4 総務省統計局「国勢調査」(平成27年10月1日現在)

3 組織

平成31年4月1日現在



担当部長 1 担当課長 1 担当部長 3 担当課長 2 担当部長 1 担当課長 1
 主任専門員 1 主事 1 主任 4 技師 2 主任 3
 専門員 2 (兼務外数) (兼務外数) 技師 2 専門員 1

職員総数 (兼務1外数)		27人
内	師	1人
	一般事務職	8人
	保健師	7人
	管理栄養士	2人
	精神保健福祉指導員	1人
	薬剤師	4人
	獣医師	3人
	動物愛護職	1人
外	識	



4 事務分掌

平成31年4月1日現在

担当別事務分掌
<p>人事、服務、文書、福利厚生 給与、経理、予算、決算 庁舎管理、物品管理事務 広聴広報 消防・防災事務 医療従事者等の免許事務 地域保健医療計画等の作成、進捗管理及び推進 災害時医療提供体制に関する事務 地域保健医療情報の収集・分析及び提供 人口動態統計及び保健衛生統計の調査、報告 医療機関の許可、医療法第25条に基づく立入検査、医療安全相談 学生実習の受入れに関する調整 救急医療対策 健康危機管理対策の策定及び調整 健康づくり事業の企画・実施、歯科口腔保健対策、受動喫煙防止対策 専門的母子保健対策（療育医療給付、子どもの心の健康相談、不妊治療費助成、長期療養見教室、児童虐待予防対策） 専門的栄養指導、特定給食施設等に対する指導等の栄養改善対策 精神保健福祉法に基づく対応、心の健康相談、ひきこもり対策 難病対策（難病相談、指定難病・小児慢性特定疾病・特定疾患医療給付） 肝炎治療医療費助成・肝炎定期検査助成等 原爆被爆者対策（被爆者手帳・手当認定申請等）・石綿健康被害対策（相談、認定申請等受付） 感染症予防対策（結核予防対策、性感染症予防対策、感染症発生動向調査） 健康増進、精神保健、母子保健、食育推進等の市事業に対する支援 学生実習の指導</p>
<p>総務・地域保健推進担当</p>
<p>保健予防推進担当</p>

生活衛生 ・ 薬事担当	
食品営業許可、食中毒予防、食品営業施設等の指導	
理容、美容、クリーニング業の確認・監視・指導	
旅館、興行場、公衆浴場の許可・監視・指導	
飲用水、プールの監視・指導	
狂犬病予防、犬の捕獲及び適正飼養指導	
特定動物の飼養許可、動物取扱業の登録・監視・指導	
薬局等の許可・監視・指導	
毒物劇物等の登録・監視・指導	
麻薬、向精神薬等の許可・監視・指導	
薬物乱用防止の普及啓発	
献血思想の普及啓発	

第2章 総務・地域保健推進担当

1 免許証受交付状況

(1) 厚生労働大臣免許

平成30年度

免許の種類別	新規	書換え	再交付	抹消	合計
医師	5	1	0	1	7
歯科医師	2	0	0	1	3
診療放射線技師	5	0	0	0	5
臨床検査技師	13	4	0	0	17
衛生検査技師	0	0	0	0	0
視能訓練士	2	1	0	0	3
理学療法士	14	6	0	0	20
作業療法士	5	2	0	0	7
保健師	6	4	0	0	10
助産師	3	3	1	0	7
看護師	58	26	1	0	85
薬剤師	17	7	1	0	25
管理栄養士	18	5	0	0	23
合計	148	59	3	2	212

*歯科技工士免許は、平成27年6月1日から一般財団法人歯科医療振興財団

(2) 知事免許

平成30年度

免許の種類別	新規	書換え	再交付	抹消	合計
栄養士	19	8	2	0	29
調理師	107	7	4	0	118
製菓衛生師	7	0	1	0	8
クリーニング師	0	0	0	0	0
准看護師	31	7	4	0	42
登録販売者	23	5	1	0	29
他県准看護師	-	7	3	0	10
合計	187	34	15	0	236

知事免許

2 利根保健医療圏の埼玉県地域保健医療計画（取組）

（1）計画の概要

第7次埼玉県地域保健医療計画は、県民の誰もが医療や介護の不安を感じることなく、健康で生き生きとした生活を送ることができる埼玉県の実現を目指し、3つの基本理念を設定した。

ア 生涯を通じた健康づくり体制の確立
イ 質が高く効率的な医療提供体制の確保と医療・介護サービス連携の強化

ウ 安心・安全な暮らしを守る健康危機管理体制の構築

計画期間は、平成30年度から令和5年度までの6か年で、平成30年3月に策定された。

利根保健医療圏は、医療法第30条の4第2項第12号に規定された二次保健医療圏で、病院における入院医療及び二次的保健サービスの提供体制を整備することが相当と認められる地域として設定された。保健医療サービスの一層の充実を図るため、副次圏として加須保健所管内とする利根（北）保健医療圏を設定している。

利根保健医療圏の区域（平成30～令和5年度）

副次圏名	保健所名	市町数	圏域内市町名
利根（北）保健医療圏	加須保健所	3市	行田市、加須市、羽生市
利根（南）保健医療圏	幸手保健所	4市2町	久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町
計	2	9	7市2町

（2）計画の推進

利根保健医療圏では圏域内7市2町の保健・医療機関、関係団体などが重点的に取組・推進する施策への方向性を提示し、地域住民の自立的、積極的活動を誘引することを目標としている。

利根保健医療圏における取組の推進及び地域医療構想の達成を推進するために、保健医療提供者・利用者及び行政の代表で組織する「埼玉県利根地域保健医療・地域医療構想協議会（以下「協議会」という。）」を設置している。

平成30年度の協議会では、第7次埼玉県地域保健医療計画に基づく病院整備計画や第6次計画の圏域別取組の結果、第7次計画における圏域別

取組の実施計画（案）等について検討した。

第1回 平成30年8月21日 出席者 46名

内容：・医療提供体制分析について

・病院説明について

・病院整備計画の公募について

・病床機能転換促進事業について

第2回 平成30年11月20日 出席者 46名

内容：・病院整備計画の公募について

・病院説明について

(3) 在宅医療

在宅医療体制整備のための仕組みづくりや、地域の保健医療を重層的に支える人材を育成するために、研修会を実施した。

専門職人材育成拠点研修

第1回 平成30年10月4日 出席者 43名

内容：高齢者の食支援について

3 保健所別研修

地域保健福祉関係職員等の資質向上と、多職種による地域連携を進め、地域保健福祉行政を効果的に推進することを目的として、研修を実施した。

開催日	場所	内容	参加人数
平成30年 8月8日	加須保健所 大会議室	医療機関等における交差感染防止対策・医療安全研修	63人
平成30年 10月11日	加須保健所 大会議室	高齢者施設における感染防止対策	51人

4 学生実習受入

学 校	実 習 日	学生数	志望する職業
オリエンテーション (合同) ※	平成30年4月27日	4大学 12人	保健師 管理栄養士
埼玉県立大学 保健師課程	5月14日～5月18日 (3人)	3人 5日間	保健師
人間総合科学大学 保健師課程	5月21日～5月25日 (2人) 5月28日～6月1日 (2人)	2人+2人 5日間	保健師
東都医療大学 保健師課程	9月 3日～9月 7日 (2人)	2人 5日間	保健師
女子栄養大学 管理栄養士課程	9月20日～10月4日 (3人)	3人 10日間	管理栄養士
人間総合科学大学 管理栄養士課程	9月20日～9月27日 (1人)	1人 5日間	管理栄養士
東洋大学 管理栄養士課程	9月20日～9月27日 (2人)	2人 5日間	管理栄養士
獨協医科大学 医学生	9月25日～9月28日 (2人)	2人 4日間	医師
6大学		17人(実) 110人日(延)	

※ オリエンテーションは、幸手保健所と加須保健所が合同実施。
平成30年度は幸手保健所、令和元年度は加須保健所で実施。

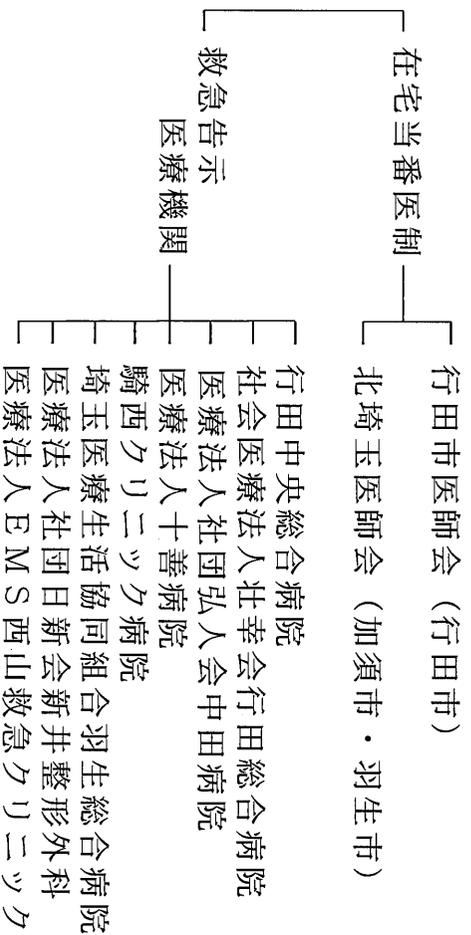
5 医務

より良い医療を目指して、関係医療機関等に対する指導や衛生行政の基礎的資料である各種衛生統計資料の作成を行った。

(1) 管内医療機関数

区分	施設数及び病床数（平成31年3月31日現在）			
	管内	行田市	加須市	羽生市
病院	10 (1, 715床)	2 (664床)	5 (551床)	3 (500床)
診療所	132 (有床8) (120床)	42 (有床1) (19床)	56 (有床3) (39床)	34 (有床4) (62床)
歯科診療所	115	40	50	25
助産所	3 (0床)	1 (0床)	1 (0床)	1 (0床)
歯科技工所	31	10	14	7
施術所等	264	112	95	57

(2) 救急医療体制（令和元年6月1日現在） ア 初期（第一次）救急医療体制



イ 第2次救急医療体制
病院群輪番制方式

地区名	熊谷・深谷地区	東部北地区
市町名	行田市、熊谷市、深谷市、寄居町	加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町
運営開始日	平成22年4月1日	昭和54年1月8日
病院名	行田中央総合病院 行田総合病院 熊谷総合病院 熊谷外科病院 埼玉慈恵病院 関東脳神経外科病院 佐々木病院 埼玉よりの病院 深谷中央病院	中田病院 新久喜総合病院 秋谷病院 堀中病院 東埼玉総合病院 済生会栗橋病院 白岡中央総合病院 羽生総合病院 蓮田病院

小児救急医療支援事業

地区名	熊谷・深谷・児玉地区	東部北地区
市町名	行田市、熊谷市、深谷市、寄居町、本庄市、美里町、神川町、上里町	加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町
運営開始日	平成16年4月1日	平成12年4月1日
病院名	行田総合病院 深谷赤十字病院 熊谷総合病院	済生会栗橋病院 土屋小児病院 羽生総合病院

ウ 第3次救急医療体制

病 院 名	所在地	運営開始年月日
さいたま赤十字病院救命救急センター 高度救命救急センター	さいたま市	昭和55年7月17日 高度救命救急センター指定 平成29年1月1日
埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター	川越市	昭和62年4月1日 高度救命救急センター指定 平成11年3月21日
深谷赤十字病院救命救急センター	深谷市	平成4年4月20日
防衛医科大学校病院救命救急センター	所沢市	平成4年9月1日
川口市立医療センター救命救急センター 獨協医科大学埼玉医療センター 救命救急センター	川口市 越谷市	平成6年5月1日 平成10年5月1日

埼玉医科大学国際医療センター 救命救急センター	日高市	平成20年6月12日
自治医科大学附属さいたま医療センター 救命救急センター	さいたま市	平成28年4月1日
埼玉医科大学総合医療センター 小児救命救急センター	川越市	小児救命救急センター指定 平成28年3月1日
埼玉県立小児医療センター 小児救命救急センター	さいたま市	小児救命救急センター指定 平成29年1月1日

(3) 医療従事者数 (従業地)

平成28年12月31日現在

区分	医師	歯科 医師	薬剤 師	保健 師	助産 師	看護 師	准看 護師	歯科 衛生 士	歯科 技工 士										
										人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数		
管内	256	157	395	79	39	1073	655	195	34										
	行田市	88	52	137	21	13	497	187	63	11									
	加須市	83	66	167	43	18	286	290	81	15									
羽生市	85	39	91	15	8	290	178	51	8										
区分	医師	歯科 医師	薬剤 師	保健 師	助産 師	看護 師	准看 護師	歯科 衛生 士	歯科 技工 士										
										管内	101.5	62.3	156.6	31.3	15.5	425.5	259.7	77.3	13.5
										行田市	106.2	62.8	165.4	25.4	15.7	600.0	225.7	76.1	13.3
加須市	72.9	57.9	146.6	37.7	15.8	251.1	254.6	71.1	13.2										
羽生市	153.3	70.3	164.1	27.1	14.4	523.1	321.1	92.0	14.4										

(注1) 医師数、歯科医師数、薬剤師数は、平成28年12月31日現在の厚生労働省「平成28年医師・歯科医師・薬剤師調査」

(注2) 保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士、歯科技工士数は、平成28年12月31日現在の「平成28年医療関係従事者届」

(県医療人材課所管分 就業地)

(注3) 人口は、「埼玉県町(丁)字別人口調査 平成29年1月1日現在」

6 統計

※ 平成30年度調査実施

調査名	頻度	種別	概要
人口動態調査	毎月※	基幹統計調査	人口動態事象(出生、死亡、死産、婚姻、離婚)を把握。
国民生活基礎調査	毎年		世帯別の保健、医療、福祉、年金等の基礎的事項を把握。
医療施設調査(静態)	3年	調査	医療施設の分布及び整備の実態並びに医療機能を把握。
医療施設調査(動態)	毎月※		医療施設利用患者の傷病状況等の実態を把握。
患者調査	3年		医療施設利用患者の医療に対する認識や行動を把握。
受療行動調査	3年	一般統計調査	衛生関係諸法規の施行に伴う実態を把握。
衛生行政報告例	毎年度※ 隔年度※		保健施策の展開等を保健所・管内市ごとに把握。
地域保健・健康増進事業報告	毎年度※		病院、診療所(療養病床)の患者の利用状況を把握。
病院報告(患者票)	毎月※		病院従事者の状況を把握。
病院報告(従事者票)	毎年※		医師・歯科医師・薬剤師について性・年齢・業務の種別・従事場所及び診療科名(薬剤師を除く)等による分布を把握。
医師・歯科医師・薬剤師調査	2年※	一般統計調査	保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科技工士及び歯科衛生士について性・年齢及び従事場所等による分布を把握。
看護師等 業務従事者届	2年※	保健師助産師看護師法等による届出	

(1) 基幹統計調査(統計法第2条第6項)

一般統計調査(統計法第2条第7項)

(2) 母体保護統計報告は、H14に衛生行政報告例に統合。

第3章 保健予防推進担当

1 栄養・健康づくり

(1) 健康増進法に基づき、特定給食施設等に対する指導・助言ア 指導・助言件数

施設の種類	特定給食施設		その他の給食施設	計
	1回100食以上又は1日250食以上	1回300食以上又は1日750食以上		
指導数	129	24	72	225

イ 集団指導

管内給食業務従事者に対して、食中毒発生状況や最新情報、健康危機管理に関する知識を提供し、日常業務に生かすことを目的に研修を実施した。

実施日	内容	受講者数
平成30年 6月15日	(1) 講義 「給食施設の衛生管理～最近の食中毒発生状況と予防・対策について～」 講師 加須保健所 食品衛生監視員 (2) 講義及び情報提供 ア 「特定給食施設栄養管理状況報告書に基づく肥満とやせの状況について」 イ 働く人の健康づくりについて ①特定健診受診勧奨、②受動喫煙防止（事前アンケート結果解説含む）、③熱中症予防、④給食施設の変更届等の届出要件について 講師 加須保健所 栄養指導員 情報交換	給食施設管理者・栄養士・調理師等 64人
会場 市民プラザかぞ		

(2) 国民健康・栄養調査

健康増進法に基づき、国民の身体の状況、栄養素等摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし、国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的に実施している。平成30年は、該当地区はなかった。

(3) 栄養関係団体育成事業

ア 調理師会

業務で飲食提供に関わる調理師に対して、健康に関する知識や情報を提供し、日常業務に生かすことを目的に研修を実施した。

実施日	内 容	受講者
平成30年 9月26日 会場 行田地方庁舎	平成30年度健康づくり調理師研修会 (1) 講話及び演習 ア 「地域の健康課題について」 講師：加須保健所 栄養指導員 イ 「埼玉県民の食の傾向と元気で長生きするヒント ～県民栄養調査の結果を踏まえて～」 講師：加須保健所 栄養指導員 (2) 情報提供 健康づくりに関する情報提供について (管理栄養士養成施設臨地実習学生 6名)	調理師等 41人

イ 食生活改善推進員

食生活改善に関わるボランティア活動を行っている食生活改善推進員に対して、健康増進に係る基礎知識の修得と活用を目的に研修を実施した。

実施日	内 容	受講者
平成30年 8月28日 会場 加須保健所	(1) 地域の健康課題について 加須保健所 栄養指導員 (2) 講話及びグループワーク 「県民栄養調査結果を地域活動に活かすためには」 講師：女子栄養大学 教授 (管理栄養士) (3) 保健所からのお知らせ	食生活改 善推進員 等60人

(4) 健康づくり協力店

「健康づくり協力店」とは、県民の方の健康づくりを応援する飲食店で提供する料理の栄養成分表示の掲示や健康情報の提供、埼玉県コバトン健康メニューの提供を行う飲食店である。 * 指定店舗は埼玉県ホームページで紹介。

* 平成30年度新規指定 5店舗

(平成31年3月末現在)

市名	行田市	羽生市	加須市	埼玉県コバトン健康メニュー 提供店舗・メニュー数
店舗数	34	12	17	

(5) 食品表示に関する指導等

食品表示法(平成27年4月施行)及び食品表示基準に基づく食品製造業者等への指導を行った。

内 容	対 象	件 数
食品製造業者等への普及(集団指導)	事業者	1回 100人
表示、誇大広告に関する相談、指導	事業者	6件
県民に対する啓発(集団指導)	県 民	2回 45人

(6) 食育

保育所(園)等を対象とした食育事業

実施日	内 容	受講者
平成30年 11月29日	(1) 講演「子どもの食と栄養について ～保護者支援のポイント～」 講師：帝京科学大学 幼児保育学科教授 (管理栄養士) (2) グループワーク (3) 保健所からのお知らせ 調理師就業届等について	保育園等の管理 栄養士・栄養士 保育士、調理 員、地域活動 栄養士32名 (24施設)
会場 加須保健所		

(7) 災害時における食生活支援

災害時にあっても、できる限り健康が損なわれることなく生活を続けるためには、健康の基盤となる「栄養・食生活」の環境や支援体制が整っていることが重要である。また、平時から災害時の食生活支援体制を検討しておくことが重要である。平成30年度は幸手保健所と共催し研修会を開催し、給食施設の災害時に備えた食環境整備について意識向上につなげた。

実施日	内 容	受講者
平成31年 2月21日 会場 加須保健所	(1) 情報提供 講話：利根保健医療圏（加須保健所・幸手保健所）内の特定給食施設における非常・災害時対策の取り組み状況について 講師：保健所 栄養指導員 (2) 講演及び演習 「災害時に備えた給食施設の対応について」 講師：お茶の水女子大学 准教授（管理栄養士）	介護老人保健施設、老人福祉施設、社会福祉施設、市職員 56名

(8) 受動喫煙防止対策

埼玉県では、受動喫煙防止対策の一環として、「全面禁煙・空間分煙実施施設」の認証を推進している。* 認証施設は埼玉県ホームページで紹介。
新規認証施設 5施設

全面禁煙・空間分煙実施施設認証施設一覧 (平成31年3月末現在)

種 別	禁煙設数	空間分煙施設
保健・福祉・医療機関	101	6
教育関係機関	64	2
文化・運動施設	21	0
公共交通機関	0	0
娯楽施設等	0	1
飲食店等	73	1
その他民間施設等	30	15
官公庁	16	0
合 計	305	25

(9) 生活習慣病対策総合推進事業

各保険者が実施する特定健診・保健指導事業が、円滑かつ効果的实施できるよう各市特定健診・保健指導事業を担当する保健師、管理栄養士、国保事業担当者に対し支援を行った。

ア 特定健診受診率向上支援事業

(ア) 市町村健康長寿のための情報担当者会議

実施日	内 容	参加者
平成30年 8月27日 会場 加須保健所	<p>議事</p> <p>(1) 保健所からの情報提供 地域の健康課題及び市ヒアリング結果等</p> <p>(2) 各医療保険者の健診等取り組み状況及び情報交換 第3期特定健康診査等実施計画及びデータヘルス計画に基づく受診率向上の取り組み等 ・生活習慣病予防事業について ・糖尿病性腎症重症化予防事業の実施状況について</p> <p>(3) 加須市作成の特定健診等に関するDVD視聴</p>	管内健康保険 組合職員 10人

(イ) 受診率促進啓発事業

実施日・対象	内 容	
平成30年7月 JAほくさい地域（行田市、加須市、羽生市、鴻巣市川里地区）組合員等 21,850部	JAほくさい広報誌7月号に、特定健診受診奨励記事を掲載。	

イ 専門職のスキルアップ研修会

実施日	内 容	参加者
平成30年 12月6日 会場 加須保健所	<p>(1) 講演 「特定健診・保健指導における その気にさせる禁煙支援を考える」 講師：十文字学園女子大学教授 健康管理センター長 産業医 日本禁煙推進医師歯科医師連盟会長 (2) 情報交換</p>	市職員、病院、健康管理室のある事業所等の管理栄養士・看護師、地域活動栄養士等 22人

(10) 高齢者の食支援事業

ア 食事形態に配慮した食事提供に関する学習会
病院、介護保険施設等に所属する管理栄養士等が顔の見える関係を築き、地域連携の促進を図ることを目的に実施した。

実施日	内 容	参加者
平成30年 10月4日 会場 ハストラル加 須	講演 (1) 「多職種連携による在宅高齢者支援・在宅での緩和ケアについて」 講師 JMA東埼玉訪問看護ステーション 緩和ケア認定看護師 (2) 事例報告 「栄養ケア・ステーションの活動、訪問栄養指導事例等」 講師 JMA東埼玉総合病院 管理栄養士	管理栄養士、栄養士、高齢者施設職員、市職員等 27施設 43人

(11) 出前講座

実施日	内 容	対 象	参加者数
5月21日	食育に関する最新情報の提供等	栄養士会 花みずき会員	7人
5月25日	学校栄養職員等5年日研修会 講師 加須保健所 栄養指導員	学校栄養職員	3人
8月6日	中堅学校栄養職員等資質向上研修会 講師 加須保健所 栄養指導員	学校栄養職員	4人
11月19日	理容業衛生消毒講習会 理「健康づくりについて」	理容師	73人
11月27日	美容業衛生消毒講習会 美「健康づくりについて」	美容師	70人
平成31年 2月6日	食品衛生講習会	食品関係者	100人

(12) 健康長寿サポーター養成講習

2回 45人養成

(13) 管内市栄養業務担当者会議

実施日	内 容	対 象	参加者数
平成30年 5月29日	<p>(1) 平成30年度 各市及び保健所の栄養・健康づくり事業について</p> <p>(2) 各市健康づくり推進計画・食育推進計画等進捗状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の健康課題について <p>(3) 母子関係栄養指導等について</p> <p>「おやつで孫活♥応援し隊」の活用について</p> <p>(4) 地域における高齢者支援について</p> <p>(5) 市町村栄養士の人材育成ビジョンについて</p> <p>(6) 今年度の担当者会議の事業計画について</p>	<p>管内市保健センター 管理栄養士等</p>	8人
平成31年 3月6日	<p>(1) 減塩に対する取り組みについて</p> <p>ア 情報提供：加須市の減塩プロジェクトの取り組み ~塩分チェックシートを用いた減塩に対する啓発活動等~</p> <p>発表者：加須保健センター管理栄養士</p> <p>イ 各市の取り組み：行田市、羽生市</p> <p>(2) 平成30年度の各市、保健所の栄養・健康づくり事業の振り返り</p> <p>(3) 各種研修会の要旨について情報共有</p> <p>(4) 健康増進法の一部改正について</p> <p>(5) 情報交換</p>	<p>管内市保健センター 管理栄養士等</p>	8人

(14) 歯科保健

生涯を通じた歯の健康づくりの推進と保健・医療・福祉の連携促進を目的に、関係者の会議と研修を実施した。

保健所歯科口腔保健連携会議

実施日	内容	参加者
平成30年 9月20日 会場 加須保健所	(1) 講演 平成30年度埼玉県歯科保健事業及び平成28年歯科疾患実態調査結果の概要 (埼玉県分) について 講師 埼玉県健康長寿課 主査 (歯科医師) (2) 報告 テーマ「8020達成型県民社会の実現を目指して」 発表 埼玉県歯科医師会 地域保健部員 (3) 各所属の取組みについて (4) 協議事項 テーマ「地域ケア会議について」	歯科医師 、 歯科衛 生士、市 保健及び 高齢介護 担当課職 員等 30人

2 母子保健

(1) 不妊治療費助成事業

少子化社会対策及び次世代育成支援の推進を図ることを目的に、これにより不妊に悩む夫婦が不妊治療を受けることによる経済的負担を軽減し、治療を受ける機会を増大させることになった。埼玉県では、平成16年4月から事業を開始した。
なお、平成27年度から男性不妊治療費助成事業が開始された。

支給件数

平成30年度

特定不妊治療費助成金申請件数	177件
男性不妊治療費助成申請件数	0件

市町村別

支給件数	行田市	加須市	羽生市	計
H30	49	85	43	177
H29	49	91	50	190

(2) 療育医療

児童福祉法第20条の規定により結核に罹患し、長期の入院を要する児童に対し、治療と教育をあわせて行うために、学習用品、日用品及び医療費を給付している。
申請件数 0件

(3) 親と子の心の健康づくり事業

ア 子ども心の健康相談

子ども心の健康問題は、複雑で広範囲に及ぶものであり、保健、医療、教育、福祉など他機関にわたっての対応が求められる問題である。この視点から当所では、小児精神科医師による相談を年4回開催した。

相談者 (延人員)

来所経路

	H30	H29
本人・家族	5	12
関係機関	1	7
その他	0	0
計	6	19

本人・保護者	市	教育関係機関	医療機関	計
1	0	4	0	5

子どもの年齢

実(延)人

実年齢	H30	H29
0～6歳	0 (0)	4 (7)
7～9歳	0 (0)	5 (9)
10～12歳	3 (4)	2 (2)
13～15歳	2 (2)	1 (1)
16～18歳	0 (0)	0 (0)
計	5 (6)	12 (19)

相談内容

延(人)

相談結果

延(人)

	H30	H29
行動の問題	4	6
心理的問題	3	4
社会化の問題	5	6
身体化症状	0	1
食行動の問題	0	0
排泄の問題	0	0
習癖の問題	0	0
発達の問題	0	5
性の問題	0	0
家族機能の問題	0	0
関係者の対応	0	3
その他	0	0
計	12	25

	H30	H29
対応方法の助言等	4	11
他機関紹介	1	3
経過観察	0	6
その他	0	0
計	5	20

イ 子どもの心のネットワーク事業

(ア) 小児精神保健医療推進連絡会議

実施日	内 容	参加機関・人数
平成30年 10月19日	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの心の健康相談案内 情報交換 	管内市の母子保健担当 児童福祉担当課 教育機関 23人

(イ) 子どもの心の問題に関する研修会

実施日	内 容	参加機関・人数
平成30年 10月19日	講演 「思春期・青年期の気になる特徴と その対応」 講師 大妻女子大学准教授 臨床心理士 山蔦 圭輔 氏	管内市の母子保健担当 児童福祉担当 教育機関 23人

ウ ふれあい親子支援事業

育児への不安を抱える家族や虐待のリスクのある家族に対して、平成19年11月
からグループミーティングを実施していたが、平成27年度でグループは終了した。

(4) 保健所別母子保健連絡調整会議

管内関係機関における連携を強化し、併せて母子保健従事スタッフの資質向上を
目的に下記内容で会議等を開催した。

実施日	内 容	参加機関・人数
平成30年 5月31日	母子保健事業の情報共有 ・平成30年度事業計画 ・子育て世代包括支援センターの 設置、運営状況について	管内市母子保健担当、 児童福祉担当職員 11人

(5) 妊娠期からの虐待予防強化事業

県では、県内全産科医療機関と地域保健機関が連携し、妊娠期から養育支援を必要とする家庭を積極的に把握し早期に支援行う事業を行っています。
この事業の保健所の役割として、管内及び近隣の産科医療機関等と市がより密に連携し、早期支援が行えることを目的とした連絡会を開催しています。
また、市の母子保健担当者とは、支援ケースへの関わりを振り返り、より良い支援について検討する事例検討会を実施しています。

開催日	内 容	参加者
平成30年 11月19日	<p>【連絡会】</p> <p>講演 「精神疾患のある母親への支援」 講師 臨床心理士 小笠原美江 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> 管内の連絡票をもとにした支援状況まとめ 情報交換 	<p>産科医療機関 ・助産所 8人 市母子保健 担当者</p> <p>9人</p>
平成30年 10月30日 12月17日 1月29日	<p>【事例検討会】</p> <p>講義 「援助者のコミュニケーションスキルを 考える」 講師 臨床心理士 小笠原美江 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> 事例検討 延べ4ケース 	<p>市母子保健 担当者 延べ22人</p>

(6) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

ア 相談支援事業

(ア) 小児慢性特定疾病児童等ピアカウンセリング事業

保護者を対象として専門家の講演と慢性疾患児の養育経験のある養育者と不安や悩みを話し合う集いを県では平成17年度から開始している。

平成30年度は、当番保健所として埼玉県障害難病団体協議会と共催で開催した。

開催日	内 容	参加者
第1回 平成30年 10月3日	1) 講演 テーマ 「病気の子どもの達の学校生活を支える」 講師 埼玉県立けやき特別支援学校 特別支援コーディネーター 竹村由香里氏 2) 交流会	保護者 6人 保育児童 1人
第2回 平成30年 11月17日	1) 講演 テーマ 「心臓病児の日常生活と将来に向けて」 講師 埼玉県立小児医療センター 医師 菱谷 隆氏 2) 交流会	保護者 10人 保育児童 4人

(イ) 長期療養児教室

疾病により長期療養を必要とする児童の保護者同士で情報交換等を行うことができるよう集いを開催した。

開催日	内 容	参加者
平成30年 7月28日	1 型糖尿病を持つお子さんご家族の集い 1) 講演会 テーマ 「1型糖尿病とともに生活しよう ～主治医はわたし～」 講師 埼玉県小児医療センター 糖尿病看護認定看護師 井出 薫 氏	患児・家族 12人

(7) 児童虐待防止

ハイリスク児（未熟児や発達障害児等）や虐待事例、母子双方に困難を抱える事例に対する支援を児童相談所や市児童福祉担当、児童福祉施設等の関係機関と連携しながら行っている。

関係機関との密接な連絡調整に基づき、要保護児童対策協議会及びケースカンファレンスへ参加した。

平成30年度

内 容	回数・件数
熊谷児童相談所での連絡調整会議等参加	1回
市等関係機関とのケースカンファレンス等 要保護児童対策地域協議会参加	3回 15回
虐待防止ネットワーク会議 参加	市町村主催 0回
虐待（疑いを含む）ケース に関する連絡調整	実件数 3件
	延べ件数 10件

3 難病

(1) 指定難病等医療給付事業

指定難病（平成 30 年 3 月 31 日現在 330 疾患）、特定疾患（4 疾患）、県単独指定難病（4 疾患）、小児慢性特定疾患及び先天性血液凝固因子欠乏症等について医療給付を行い、適正な医療の普及と患者家庭の医療費の負担の軽減を図っている。

指定難病（特定疾患及び県単独指定疾患を含む）受給者数

平成 3 1 年 3 月 3 1 日現在

年度	行田市	加須市	羽生市	計
H 3 0	4 7 8	7 5 4	3 0 7	1, 5 3 9
H 2 9	4 6 9	7 2 4	2 8 6	1, 4 7 9

(2) 小児慢性特定疾病医療給付受給者数 平成 3 1 年 3 月 3 1 日現在

年度	行田市	加須市	羽生市	計
H 3 0	8 8	1 0 8	5 2	2 4 8
H 2 9	8 6	9 9	5 1	2 3 6

疾患群別受給者数

No	対象疾患群	H 3 0	H 2 9
1	悪性新生物	2 7	2 9
2	慢性腎疾患	1 2	1 0
3	慢性呼吸器疾患	1 3	1 1
4	慢性心疾患（内科的治療のみ）	5 3	5 5
5	内分泌疾患	6 3	6 4
6	膠原病	6	4
7	糖尿病	2 1	1 9
8	先天性代謝異常	2	3
9	血友病等血液疾患	4	3
1 0	免疫疾患	4	4
1 1	神経・筋疾患	1 9	1 9
1 2	慢性消化器疾患	7	8
1 3	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	9	6
1 4	皮膚疾患群	2	1
1 5	骨系統疾患	4	—
1 6	脈管系疾患	2	—
	合 計	2 4 8	2 3 6

※児童福祉法の一部を改正する法律により、平成27年1月1日から新たな制度となり、令和元年7月からは対象疾病が6疾病増え、762疾病が対象となった。

(3) 先天性血液凝固因子欠乏症医療給付受給者数 平成31年3月31日現在

年度	行田市	加須市	羽生市	計
H30	4	3	1	8
H29	4	3	1	8

(4) 在宅難病患者支援事業

ア 相談・訪問指導

平成30年度

区 分	特定疾患・指定難病		小児慢性特定疾病		血液凝固因子障害	
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
相 談	1,760件	1,825件	297件	404件	8件	8件
訪 問	実人員 38件	延人員 65件	0件	0件	0件	0件

イ 所内ケース支援判定会議

「埼玉県における難病患者等支援に関する手引き」に基づき、要支援対象の神経難患者を中心にケース支援判定会議を5回実施し、情報共有と支援方針を検討し在宅療養支援計画を策定した。

ウ 訪問相談員育成事業

在宅神経難患者に関わる訪問看護師等の支援者が神経難病の特徴を理解して関わることで、より適切なケアにつながる難病患者のQOLが向上することを目的とし、研修会を実施した。(県東部保健所共催)

平成30年度

実施日	内 容	参加者
第1回 平成30年 10月30日	講義 「メンタルサポートに必要な病態の理解」 講師 国立病院機構東埼玉病院 臨床研究部長 尾方克久氏	訪問看護師、介 護支援専門員等 94人
第2回 平成30年 11月16日	講義 「メンタルサポートの支援のために必要な患者心 理の理解」－臨床心理士の立場から－ 講師 臨床心理士 森 朋子氏	訪問看護師、介 護支援専門員等 87人

工 集団指導 (患者・家族対象)

(ア) 医療講演会 (県東部保健所共催)

平成30年度

実施日	内 容	参加者
平成30年 10月25日	講演1 「炎症性腸疾患の理解」 講師 盛男医院 院長 高橋盛男氏 講演2 「就労等の生活支援」 講師 埼玉IBDの会代表 仲島雄大氏	患者・家族 63人

(イ) ALS東部ブロック交流会 (県東部保健所共催)

平成30年度

実施日	内 容	参加者
平成30年 10月13日	会場 市民プラザかぞ (ALS協会主催、保健所は共催で実施) 講演 「ALSの治療と療養生活の注意点について」 講師 国立病院機構東埼玉病院 神経内科医長 鈴木 幹也 氏 患者・家族の交流会	患者9人 家族11人 関係者22人

才 在宅難病患者支援者研修会

医療依存度が高く、医療や介護等の多職種連携が必要な神経難病患者に関わる支援者を対象に、災害時対策についての研修会を行った。

平成30年度

実施日	内 容	参加者
第1回 平成30年 11月2日	講義1 「身体に障害のある方が利用できるサービス」 講師 管内3市 障害福祉担当者 講義2 「コミュニケーションツールについて」 講師 国立病院機構東埼玉病院 作業療法士 渡邊まりな氏 強瀬 菜月氏	訪問看護師、介護 支援専門員、行政 職員等 60人
第2回 平成31年 2月6日	講義1 「医療的ケアを受けている方が利用できるサービス」 講師 管内3市 障害福祉担当者 講義2 「在宅医療機器の取り扱いと災害時対策」 講師 プラナーナクリニックス 臨床工学技士 南雲大樹氏	訪問看護師、介護 支援専門員、行政 職員等 30人

(5) 原子爆弾被爆者に対する事業

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律（平成6年法律第117号）に基づき、管内居住の被爆者に対して医療給付事務手続等を行っている。

被爆者健康手帳所持者数（人）

平成30年度

行田市	加須市	羽生市	計
7	10	3	22

(6) 肝炎治療特別促進事業

B型及びC型ウイルス性肝炎に対する抗ウイルス治療（インターフェロン治療、インターフェロンフリー治療及び核酸アナログ製剤治療）の医療費を助成し、将来の肝硬変及び肝がんの予防及び肝炎ウイルスの感染防止、県民の健康保持、増進を図る。

肝炎治療受給者証交付申請件数

平成30年度

治療内容	行田市	加須市	羽生市	計
インターフェロンフリー治療	44	25	19	88
核酸アナログ製剤治療	18	69	11	98
計	62	94	30	186

4 精神保健福祉

(1) こころの健康相談・訪問指導

平成30年度

来所相談・ 訪問指導等 (実人数)	新規受付経路(再掲)		
	市町村	病院	その他
198	18	3	115

ア 来所相談(再掲)

平成30年度

病態分類別 (実人数)	延べ人数							再掲		
	老人精神保健	社復	会帰	アルコール	薬物	思春期	その他	計	ひきこもり	自殺関連
	38	6	1	4	2	2	107	122	23	0

イ 訪問(再掲)

平成30年度

病態分類別 (実人数)	延べ人数							再掲		
	老人精神保健	社復	会帰	アルコール	薬物	思春期	その他	計	ひきこもり	自殺関連
	28	7	1	3	0	0	167	178	15	1

ウ 電話相談等

平成30年度

実人数	延べ人数
131	544

(2) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく申請・通報・届出等

ア 措置通報件数及び診察結果

平成30年度

区 分	通報及び 申請件数	結 果	
		措置不要 診察不要	要 措 置 (緊急措置を含む)
一般人からの保護申請(22条)	0	0	0
警 察 官 通 報 (23条)	33	18	15
検 察 官 通 報 (24条)	5	3	2
保護観察所の長の通報(25条)	0	0	0
矯正施設の長の通報(26条)	8	8	0
精神科救急情報センター 及び他保健所受理	13	2	11
計	59	31	28

* 上記に加えて本鑑定 1 (措置不要0、要措置1)

イ 医療保護入院等届出状況 平成30年度

区 分	計
医療保護入院届	122
医療保護入院の退院届	141
医療保護入院の定期病状報告	121
措置入院の定期病状報告	1

(3) ひきこもり関連事業

- ア ひきこもり専門相談
臨床心理士による専門相談 (月1回) : 8回、延べ相談件数11件

イ ひきこもり関連講演会

実施日	内 容	参加者
平成30年 9月26日	テーマ「親亡き後の子ども の暮らしを考える」 講師 働けない子どものお金を 考える会 フアイナンスチャルプランナー 柳澤 美由紀 氏	住民及び関係者 33人

(4) 精神保健推進事業
研修

実施日	内 容	参加者
平成30年 10月30日 12月17日 平成31年 1月29日	精神保健福祉相談研修 テーマ 「援助者のコミュニケーションスキルを考える」 事例提供 各市保健センター 講師 臨床心理士 小笠原 美江 氏	管内関係者 22人
平成31年 1月18日	精神障害者の地域移行関係職員に対する研修 テーマ 「精神障害者の地域相談支援について (地域移行支援と地域定着支援) ～関係各所と福祉サービスとの連携～」 講師 見沼園あんしん相談室 清水 憲久 氏	管内関係者 18人
平成31年 2月14日	高齢者福祉に携わる支援者研修 テーマ 「精神疾患を抱える高齢者の事例を通して、支援技術の向上につなげよう」 講師 臨床心理士 菊池 礼子 氏	管内関係者 40人

5 結核・感染症

(1) 結核予防

ア 結核相談・指導等件数

平成30年度

相談			訪問指導			
電話	来所	文書				
延べ人員	延べ人員	延べ人員	実人員	再掲 DOTS	延べ人員	再掲 DOTS
1124	67	285	42	41	144	140

年2回、計23名について、コホート検討会を実施した。

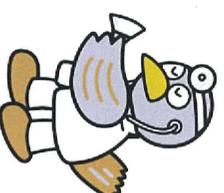
イ 新規登録患者数 (市別活動性分類) 期間：平成30年1月1日～12月31日

市別	総数	肺結核活動性					
		喀痰塗抹陽性		その他		肺外	
		初回治療	再治療	菌陰性 その他	菌陽性 その他	結核 活動性	別掲 潜在性 結核 感染症
行田市	9	2	0	2	1	4	3
加須市	11	7	0	2	1	1	5
羽生市	5	3	0	1	1	0	4
合計	25	12	0	5	3	5	12

ウ 結核登録者数 (市別活動性分類)

平成30年12月31日現在

市別	総数	活動性肺結核						肺外		活動性不明		別掲	
		登録時喀痰塗抹陽性		その他		菌陰性		結核活動性		菌陰性		潜在性	
		初回治療	再治療	菌陽性 その他	菌陰性 その他	活動性	活動性	不明	結核 感染症				
行田市	12	0	0	0	1	0	9	2	3				
加須市	21	0	0	0	2	0	16	3	14				
羽生市	3	1	0	0	0	0	2	0	3				
合計	36	1	0	0	3	0	27	5	20				



工 管理検診・接触者健診受診状況

平成30年度

区 分	受診者数	ツ反検査	IGRA検査	X線直接撮影	喀痰検査	健診結果		
						要治療	潜在性結核感染症 結核発病の恐れあり 異常なし	
管理 検診	保健所	42	-	42	0	-	42	
	医療機関	101	-	101	0	-	101	
	計	143	-	143	0	-	143	
接触者 健診	保健所	474	8	236	248	13	40	421
	医療機関	15	0	12	3	0	0	15
計	489	8	248	251	13	3	40	436

才 加須保健所感染症診査協議会

・平成30年度 24回実施

諮問件数と内訳

諮問件数	入院勧告 (法19・20条関係)	就業制限 (法18条関係)	公費負担	
			法37条の2	
94	39	11		44

(2) 感染症予防

ア 感染症法に基づく全数把握対象感染症数

平成30年度

類 型	感染症名	発生	調査	接触者健診
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	6	3	21
四類感染症	レジオネラ症 A型肝炎	6 1	6 1	-
五類感染症	後天性免疫不全症候群	1	-	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	-	-
	梅毒	8	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	-	-
	百日咳 風疹	3 5	- 5	-

イ 施設等への感染症集団発生対応

感染症の集団発生があった施設に対し、調査や対応等の相談を実施した。

インフルエンザ	32件
感染性胃腸炎	4件
ヒトメタニューモウイルス感染症	1件
RSウイルス	1件

ウ 性感染症相談事業

エイズ等の性感染症、B・C型肝炎に関する相談、検査(月2回)を実施

相談件数	電話	延べ 121件	検査件数	HIV抗体検査			51件
	来所	延べ 100件		梅毒反応検査			51件
				HBs抗原検査			53件
				HCV抗体検査			49件
				クラミジア検査			50件

エ 管内市感染症業務担当者連絡会議

実施日	内容	参加者
平成30年 6月21日	最近話題の感染症等について情報提供	各市担当者

オ 研修

感染症予防の正しい知識の普及啓発を目的として実施した。

実施日	内容	参加者
平成30年 6月21日	「TONE感染カプスについて情報提供 「感染症発生動向調査、麻疹の流行、梅毒等最近のトピックスについて」 講師 保健所職員	医療圏内の 看護師等 約60人
平成30年 8月8日 (地域推進担当 主催)	「医療機関における麻疹対策について」 講師 行田総合病院 清水 昇一 氏 羽生総合病院 川島 由香理 氏	管内医療機関の 医師・看護師・ 事務等 27人
平成30年 10月11日	高齢者施設向け感染症予防研修会	高齢者福祉施設 職員 51人
平成30年 11月19日 27日	感染症予防講話 「インフルエンザ、感染性胃腸炎、結核について」 講師 保健所職員	美容業生活衛生 同業組合員 143人
平成31年 2月20日	防護服着脱訓練 講師 保健所職員	保健所職員 消防機関職員、 専用外来看護師 等 31人

第4章 生活衛生・薬事担当

1 食品衛生

(1) 食品営業施設 (法許可)

平成30年度

営業の種類	施設数 (業種)	新規	更新	廃業
飲食店営業／計	1,772	138	142	135
一般食堂・レストラン等	718	47	48	54
仕出し・弁当屋	92	9	6	3
旅館	22	4	5	3
その他	940	78	83	75
喫茶店営業	407	28	63	63
菓子製造業	243	18	21	11
あん類製造業	0	0	0	0
アイスクリーム類製造業	4	0	0	0
乳処理業	2	0	0	0
特別牛乳さく取処理業	0	0	0	0
乳製品製造業	8	0	0	0
集乳業	0	0	0	0
乳類販売業	500	42	51	41
食肉処理業	13	1	1	2
食肉販売業	266	27	16	13
食肉製品製造業	1	0	0	0
魚介類販売業	250	19	18	13
魚介類せり売り営業	0	0	0	0
魚肉ねり製品製造業	1	0	0	0
食品の冷凍又は冷蔵業	28	4	2	4
食品の放射線照射業	0	0	0	0
清涼飲料水製造業	9	0	1	0
乳酸菌飲料製造業	4	0	0	0
氷雪製造業	0	0	0	0
氷雪販売業	1	0	0	0
食用油脂製造業	1	1	0	0
ソーダリンス又はショートニング製造業	0	0	0	0

営業の種類	施設数 (業種)	新規	更新	廃業
みそ製造業	7	1	1	2
醤油製造業	0	0	0	0
ソーヌ類製造業	4	1	0	0
酒類製造業	8	0	4	0
豆腐製造業	15	0	0	2
納豆製造業	1	0	1	0
めん類製造業	42	1	1	4
そうざい製造業	30	2	2	1
かん詰又はびん詰食品製造業	3	0	1	0
添加物製造業 (法)	8	0	0	0
計	3,628	283	325	291

(2) 食品営業施設 (条例許可)

平成30年度

営業の種類	施設数 (業種)	新規	更新	廃業
菓子種製造業	5	1	0	0
こんにやく類製造業	1	0	1	0
つけ物製造業	23	1	2	1
魚介類加工業	7	0	0	0
食料品販売業	695	38	45	86
行商	2	0	0	6
計	733	40	48	93

(3) 食品取扱施設 (届出)

平成30年度

営業の種類	施設数 (業種)	新規	更新	廃業
給食施設 / 計	179	10		6
学校	14	1		0
病院・診療所	24	5		0
事業所	21	1		0
その他	120	3		6
添加物製造業 (法以外)	3	0		0
氷雪採取業	0	0		0
器具容器包装おもちゃの製造	11	0		0
食品製造業 (法以外)	108	3		0
計	301	13		6

(4) 食品関係施設 (総数)

平成30年度

営業の種類	施設数 (業種)	新規	更新	廃業
食品営業 施設	3,628	283	325	291
	733	40	48	87
	301	13		6
総数	4,662	336	373	384

(5) 食中毒

平成30年度

発生場所	喫食者数	患者数	原因食品	原因物質
加須市	142	27	カレーライス	ウエルシユ菌

(6) 講習会

平成30年度

対象	回数	人数	食品営業者	一般県民等	計
	27	449		2	29
				35	484

(7) 食品営業施設等の監視

平成30年度

対象	施設数
飲食店施設	301
製造業施設	66
上記以外の食品の許可・届出施設	279

(8) 食品苦情、相談件数

平成30年度

1 危害情報等の受付に関するもの	処理件数
表示関連	5
規格基準	0
異物（虫を除く）混入	12
カビ発生	1
虫の混入	6
その他（有症苦情、異味・異臭等）	47
小計	71
2 表示相談受付数	
食品表示法（衛生事項）に関すること	19
食品表示法（品質事項）に関すること	4
景表法に関すること	0
その他の法令に関すること	0
小計	23
計	94

2 環境衛生

(1) 環境衛生関係施設数及び監視数

平成30年度

区分	施設数				監視数
	総数	行田市	加須市	羽生市	
計	908	331	385	192	179
旅館	36	21	7	8	17
興行場	8	3	3	2	3
公共浴場	16	7	5	4	4
美容所	234	74	105	55	42
美容所	397	141	179	77	73
クリーニング所	146	56	57	33	24
水道関係	0	市管轄	市管轄	市管轄	0
簡易水道	0	市管轄	市管轄	市管轄	0
専用水道	0	市管轄	市管轄	市管轄	0
自家用水道	2	2	市管轄	0	0
特定建築物登録業	12	6	4	2	0
その他	46	15	21	10	0
遊泳用プール	11	6	4	1	16

※施設数は平成31年3月31日現在

(2) 飲料水等水質検査状況

平成30年度

区分	計		行田市		加須市		羽生市		管外	
	適	否	適	否	適	否	適	否	適	否
計	14	8	10	5	3	1	1	1	0	1
上水道	4	0	1	0	2	0	1	0	0	0
簡易水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専用水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
簡易専用水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小規模受水槽水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自家用水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
井水等	10	8	9	5	1	1	0	1	0	1

(3) 住居衛生に関する相談

平成30年度

計	相談件数								
	ねずみ	衛生害虫	蜂等の昆虫	ダニ	ノミ	他の生き物	VOCカビ等その他		
12	0	2	5	2	0	1	0	0	2

3 薬事衛生

薬事関係施設の許可、登録及び監視指導を行い、医薬品や毒物劇物の管理を適正に行うように指導した。

また、献血推進や薬物乱用防止について、啓発活動を実施した。

(1) 業態別薬事関係施設及び立入検査数

平成30年度

区 分	施 設 数				立 入 検査数		
	総 数	行田市	加須市	羽生市			
薬 局	薬 局	87	34	31	22	46	
	薬局製剤製造販売業	12	5	3	4	6	
	薬局製剤製造業	12	5	3	4	6	
	店舗販売業	50	18	21	11	33	
	卸売販売業	60	4	55	1	17	
	高度管理 (要許可)	111	40	51	20	49	
	貸与業	47	21	19	7	12	
	管 理 (要届出)	391	133	152	106	96	
	機 器	21	6	10	5	96	
	薬 事 合 計	791	266	345	180	361	
	毒物劇物関係	毒物劇物製造業	10	2	8	0	3
		毒物劇物輸入業	1	0	1	0	1
販 売		83	22	43	18	35	
一般		59	19	30	10	11	
農業用品目 特定品目		0	0	0	0	0	
電気めつき業		3	1	1	1	0	
金属熱処理業		0	0	0	0	0	
運 送 業		0	0	0	0	0	
白あり防除業		0	0	0	0	0	
特定毒物研究者		3	0	2	1	0	
特定毒物使用者		4	2	2	0	1	
毒物劇物合計		163	46	87	30	51	

(2) 麻薬取扱者及び事業所数

平成30年度

区分	総数
麻薬施用者	221
麻薬管理者	21
麻薬卸売業者	0
麻薬小売業者	60
麻薬事業所	146

(3) 管内の献血実施状況

平成30年度

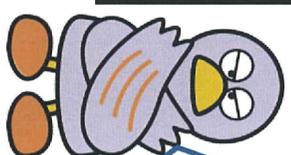
市町名	合計 (人)	成分献血 (人)	400mL献血 (人)	200mL献血 (人)	前年度比 (%)
行田市	2,881	490	2,251	140	112.2
加須市	3,779	417	2,983	379	101.3
羽生市	3,181	182	2,780	219	88.9
合計	9,841	1,089	8,014	738	99.7

(4) 薬物乱用防止啓発事業

加須保健所管内薬物乱用防止指導員協議会と連携してキャンペーンを実施し、薬物乱用防止啓発資料を配布した。

また、教育関係者などを対象とした薬物乱用防止研修会を8月2日にパストラルかぞいにおいて実施したほか、薬物乱用防止指導員が講師となり、管内の中学校などにおいて、児童や保護者を対象とした薬物乱用防止講習会を実施した。

キャンペーン実施場所	日時	資料配布数
加須駅前等	7月2日	2,000
羽生駅前等	7月2日	1,100
行田市教育文化センター	7月8日	700



「ダメ。ゼッタイ。」
薬物乱用は

4 狂犬病予防事業

狂犬病予防法、埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、市、獣医師会の協力を得て、狂犬病予防、犬の正しい飼い方普及、犬による危害の防止に努めた。

(1) 犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況

		平成30年度		
区分	登録数	新規登録数	予防注射済票交付数	
行田市	5,189	181	2,685	
加須市	7,653	411	5,593	
羽生市	3,214	136	2,500	
管内計	16,056	728	10,778	

(2) 犬による苦情届出件数

		平成30年度		
総数	捕獲依頼	犬の引取り依頼	放し飼いや取締り依頼	咬傷事件関係
613	107	22	17	14

家畜農作物の被害	糞尿関係	鳴き声関係	その他
0	18	34	401

(3) 犬の捕獲收容件数

收容犬数	收容方法内訳			收容後の内訳		
	前年度繰越	捕獲	飼養放棄	翌年度繰越	動物指導センター送致	飼主へ返還
72	1	69	2	0	33	39

5 動物の愛護及び管理

動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、動物取扱業の登録、特定動物の飼養・保管の許可による動物の愛護及び適正な管理の啓発に努めた。

(1) 動物取扱業の登録状況

	平成30年度				計
	業種	種別			
	販売	保管	貸出	訓練	展示
登録数	76	44	3	8	7
					138

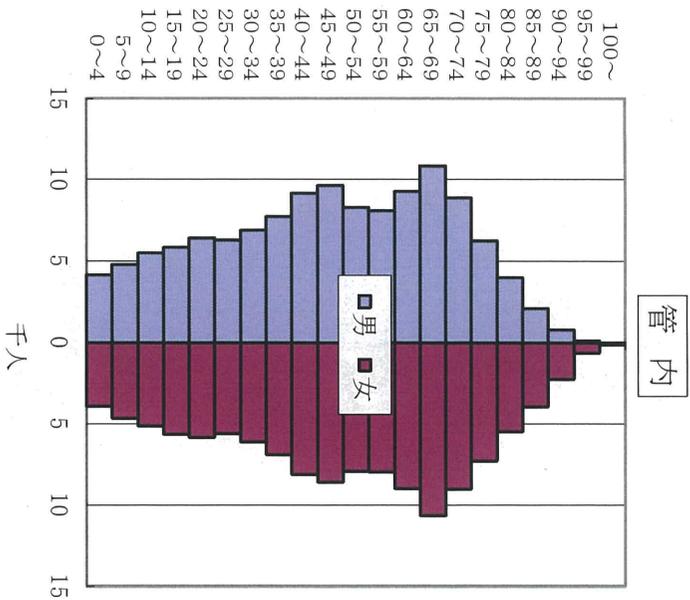
(2) 特定動物飼養・保管許可状況

種類	許可頭数	飼養目的	所在地
ニホンザル	1	愛がん	加須市
ワニガメ	2	展示	羽生市
ワニガメ	3	愛がん	羽生市
ビルマニシキヘビ	12	愛がん販売	羽生市

第5章 衛生統計

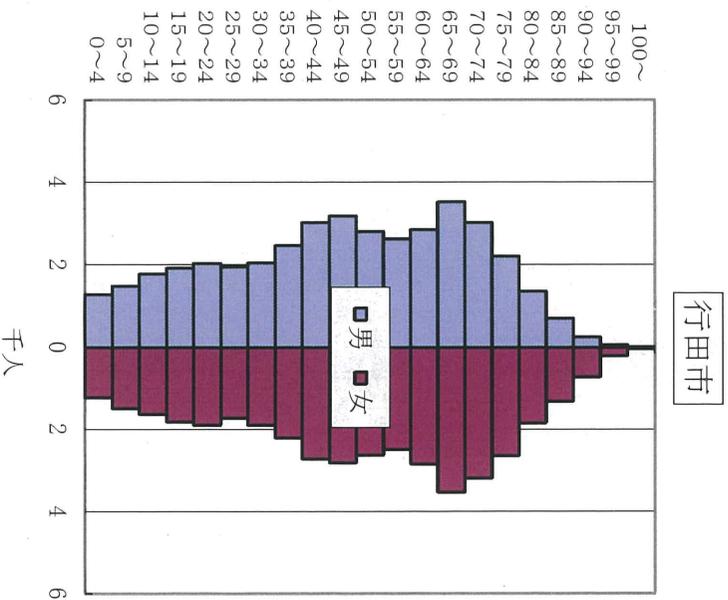
1 人口

年齢構成 (町(丁) 字別人口調査 平成31年1月1日現在)



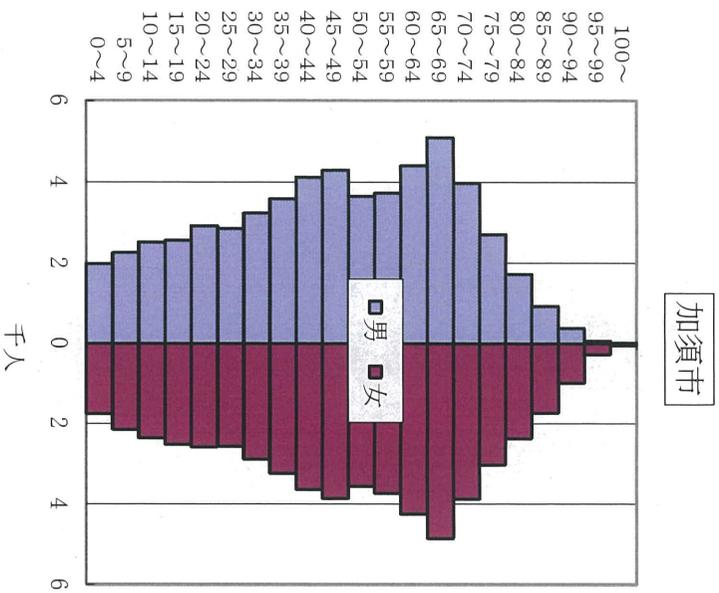
年少人口	28,133	(11.3%)
生産年齢人口	149,285	(59.8%)
老年人口	72,426	(29.0%)
(75歳以上)	33,001	(13.2%)
(40歳以上)	158,434	(63.4%)
計	249,844	

*40、75歳以上再掲



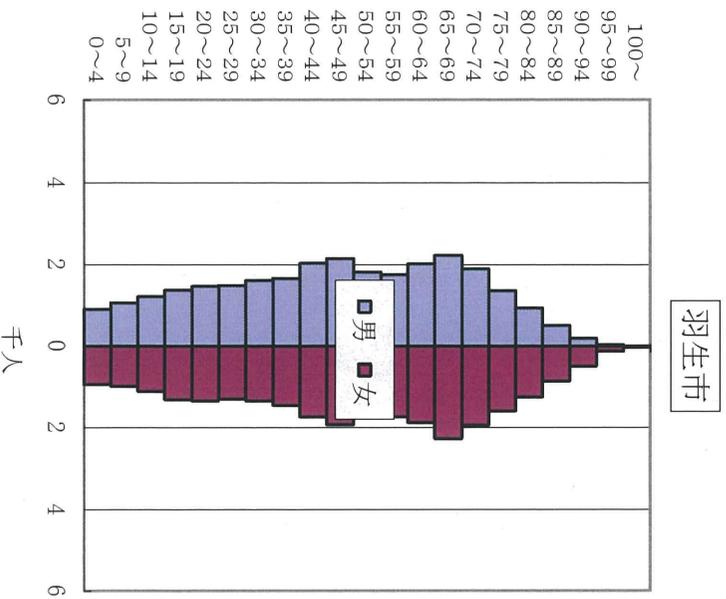
年少人口	8,887	(10.9%)
生産年齢人口	47,907	(58.8%)
老年人口	24,617	(30.2%)
(75歳以上)	11,351	(13.9%)
(40歳以上)	52,579	(64.6%)
計	81,411	

*40、75歳以上再掲



年少人口	13,036	(11.5%)
生産年齢人口	68,223	(60.2%)
老年人口	32,062	(28.3%)
(75歳以上)	14,250	(12.6%)
(40歳以上)	71,302	(62.9%)
計	113,321	

*40、75歳以上再掲



年少人口	6,210	(11.3%)
生産年齢人口	33,155	(60.2%)
老年人口	15,747	(28.6%)
(75歳以上)	7,400	(13.4%)
(40歳以上)	34,553	(62.7%)
計	55,112	

*40、75歳以上再掲

2 人口動態

(1) 人口動態の概況 (対前年比較)

区分	数		増減	率		増減	
	H29	H28		H29	H28		
出生 (率は 人口千対)	全国	946,065	976,978	△ 30,913	7.6	7.8	△ 0.2
	埼玉県	53,069	54,447	△ 1,378	7.4	7.6	△ 0.2
	管内	1,463	1,468	△ 5	5.9	5.9	0.0
	行田市	450	449	1	5.6	5.5	0.1
	加須市	650	691	△ 41	5.8	6.2	△ 0.4
羽生市	363	328	35	6.7	6.0	0.7	
死亡 (率は 人口千対)	全国	1,340,397	1,307,748	32,649	10.8	10.5	0.3
	埼玉県	65,764	63,466	2,298	9.2	8.9	0.3
	管内	2,764	2,728	36	11.2	11.0	0.2
	行田市	1,004	942	62	12.5	11.6	0.9
	加須市	1,119	1,186	△ 67	10.0	10.6	△ 0.6
羽生市	641	600	41	11.8	11.0	0.8	
自然増減 (率は 人口千対 減は△)	全国	△ 394,332	△ 330,770	△ 63,562	△ 3.2	△ 2.7	△ 0.5
	埼玉県	△ 12,695	△ 9,019	△ 3,676	△ 1.8	△ 1.3	△ 0.5
	管内	△ 1,301	△ 1,260	△ 41	△ 5.3	△ 5.1	△ 0.2
	行田市	△ 554	△ 493	△ 61	△ 6.9	△ 6.1	△ 0.8
	加須市	△ 469	△ 495	26	△ 4.2	△ 4.4	0.2
羽生市	△ 278	△ 272	△ 6	△ 5.1	△ 5.0	△ 0.1	
乳児死亡 (率は 出生千対)	全国	1,761	1,928	△ 167	1.9	2.0	△ 0.1
	埼玉県	94	118	△ 24	1.8	2.2	△ 0.4
	管内	1	0	1	0.7	0.0	0.7
	行田市	1	0	1	2.2	0.0	2.2
	加須市	0	0	0	0.0	0.0	0.0
羽生市	0	0	0	0.0	0.0	0.0	
死産 (率は 出産千対)	全国	20,358	20,934	△ 576	21.1	21.0	0.1
	埼玉県	1,213	1,181	32	22.3	21.2	1.1
	管内	31	34	△ 3	20.7	22.6	△ 1.9
	行田市	10	11	△ 1	21.7	23.9	△ 2.2
	加須市	13	18	△ 5	19.6	25.4	△ 5.8
羽生市	8	5	3	21.6	15.0	6.5	
周産期死亡 (率は 出産千対)	全国	3,308	3,516	△ 208	3.5	3.6	△ 0.1
	埼玉県	178	185	△ 7	3.3	3.4	0.0
	管内	2	3	△ 1	1.4	2.0	△ 0.7
	行田市	0	2	△ 2	0.0	4.4	△ 4.4
	加須市	2	1	1	3.1	1.4	1.6
羽生市	0	0	0	0.0	0.0	0.0	

区 分	数			率			
	H29	H28	増減	H29	H28	増減	
婚 姻 (単位 人口千対)	全 国	606,866	620,531	△ 13,665	4.9	5.0	△ 0.1
	埼玉県	33,728	34,199	△ 471	4.7	4.8	△ 0.1
	管内	890	897	△ 7	3.6	3.6	△ 0.0
	行田市	281	290	△ 9	3.5	3.6	△ 0.1
	加須市	404	383	21	3.6	3.4	0.2
	羽生市	205	224	△ 19	3.8	4.1	△ 0.3
	全 国	212,262	216,798	△ 4,536	1.7	1.7	△ 0.0
	埼玉県	12,161	12,481	△ 320	1.7	1.7	△ 0.0
	管内	415	405	10	1.7	1.6	0.0
	行田市	131	144	△ 13	1.6	1.8	△ 0.1
離 婚 (単位 人口千対)	加須市	189	167	22	1.7	1.5	0.2
	羽生市	95	94	1	1.7	1.7	0.0
	全 国				1.43	1.44	△ 0.01
	埼玉県				1.36	1.37	△ 0.01
	管内				1.14	1.11	0.03
合計特殊 出生率	行田市				1.09	1.06	0.03
	加須市				1.09	1.13	△ 0.03
	羽生市				1.30	1.15	0.15

平成29年 埼玉県保健統計年報 第2編 統計資料 (第1章 人口動態統計)

(2) 出生
 ア 出生数及び出生率の年次推移

区分	25	26	27	28	29
	全国	1,029,816	1,003,539	1,005,677	976,978
埼玉県	57,470	55,765	56,077	54,447	53,069
管内	1,574	1,532	1,546	1,468	1,463
行田市	521	529	532	449	450
加須市	715	671	672	691	650
羽生市	338	332	342	328	363
全国	8.2	8.0	8.0	7.8	7.6
埼玉県	8.1	7.8	7.8	7.6	7.4
管内	6.2	6.1	6.3	5.9	5.9
行田市	6.2	6.4	6.6	5.5	5.6
加須市	6.3	6.0	6.0	6.2	5.8
羽生市	6.1	6.0	6.4	6.0	6.7

イ 男女別出生数と母の年齢
 平成29年

区分	出生総数	14歳以下					15～19歳					20～24歳					25～29歳		
		数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率		
埼玉県	53,069	3	0.01%	498	0.94%	4,184	7.88%	13,259	24.98%	27,008	26,061	0	3	234	264	2,119	2,065	6,786	6,473
管内	1,463	0	0.00%	15	1.03%	171	11.69%	380	25.97%	740	723	0	0	6	9	86	85	192	188
行田市	450	0	0.00%	5	1.11%	56	12.44%	118	26.22%	229	221	0	0	2	3	28	28	59	59
加須市	650	0	0.00%	9	1.38%	75	11.54%	172	26.46%	340	310	0	0	4	5	37	38	90	82
羽生市	363	0	0.00%	1	0.28%	40	11.02%	90	24.79%	171	192	0	0	0	1	21	19	43	47

区分	30～34歳		35～39歳		40～44歳		45歳以上		不詳	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
埼玉県	19,371	36.50%	12,642	23.82%	3,040	5.73%	72	0.14%	0	0.00%
管内	9,833	9.538	6,469	6.173	1,537	1.503	30	42	0	0
行田市	541	36.98%	292	19.96%	64	4.37%	0	0.00%	0	0.00%
加須市	273	268	147	145	36	28	0	0	0	0
羽生市	153	34.00%	96	21.33%	22	4.89%	0	0.00%	0	0.00%
管内	79	74	49	47	12	10	0	0	0	0
加須市	243	37.38%	121	18.62%	30	4.62%	0	0.00%	0	0.00%
羽生市	126	117	65	56	18	12	0	0	0	0
管内	145	39.94%	75	20.66%	12	3.31%	0	0.00%	0	0.00%
羽生市	68	77	33	42	6	6	0	0	0	0

ウ 合計特殊出生率の年次推移

区分	25年	26年	27年	28年	29年
全国	1.43	1.42	1.45	1.44	1.43
埼玉県	1.33	1.31	1.39	1.37	1.36
管内	1.09	1.09	1.25	1.11	1.14
行田市	1.10	1.16	1.32	1.06	1.09
加須市	1.08	1.04	1.18	1.13	1.09
羽生市	1.10	1.11	1.31	1.15	1.30

平成29年 埼玉県保健統計年報 第2編 統計資料 (第1章 人口動態統計)

(3) 死亡

ア 死亡数及び死亡率の年次推移

区 分	25	26	27	28	29	
	全 国	1,268,436	1,273,004	1,290,444	1,307,748	1,340,397
埼玉県	60,264	61,269	62,565	63,466	65,764	
管内	2,700	2,680	2,769	2,728	2,764	
行田市	874	920	979	942	1,004	
加須市	1,203	1,156	1,179	1,186	1,119	
羽生市	623	604	611	600	641	
率	全 国	10.1	10.1	10.3	10.5	10.8
	埼玉県	8.4	8.6	8.7	8.9	9.2
	管内	10.7	10.7	11.3	11.0	11.2
	行田市	10.4	11.1	12.1	11.6	12.5
	加須市	10.6	10.3	10.6	10.6	10.0
羽生市	11.3	11.0	11.4	11.0	11.8	

イ 死因別死亡数

分 類	死 因	管内	行田市	加須市	羽生市
01100	腸管感染症	4	2	2	-
01201	呼吸器結核	8	-	5	3
01300	敗血症	41	18	15	8
01402	C型肝炎	6	4	2	-
01600	その他の感染症及び寄生虫症	11	2	4	5
02101	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	9	3	5	1
02102	食道の悪性新生物	22	3	8	11
02103	胃の悪性新生物	89	35	40	14
02104	結腸の悪性新生物	70	29	31	10
02105	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	29	9	15	5
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物	35	15	14	6
02107	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	27	8	11	8
02108	膵の悪性新生物	50	13	20	17
02109	喉頭の悪性新生物	2	1	1	-
02110	気管、気管支及び肺の悪性新生物	145	45	61	39
02111	皮膚の悪性新生物	1	-	-	1
02112	乳房の悪性新生物	26	6	14	6
02113	子宮の悪性新生物	13	5	6	2

分類	死因	管内	行田市	加須市	羽生市
02114	卵巣の悪性新生物	12	4	5	3
02115	前立腺の悪性新生物	33	10	21	2
02116	膀胱の悪性新生物	14	7	7	-
02117	中枢神経系の悪性新生物	4	3	-	1
02118	悪性リンパ腫	29	14	10	5
02119	白血病	17	1	15	1
02120	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物	9	4	3	2
02121	その他の悪性新生物	45	22	14	9
02201	中枢神経系のその他の新生物	10	6	3	1
02202	中枢神経系を除くその他の新生物	32	16	10	6
03100	貧血	8	1	2	5
03200	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	5	2	-	3
04100	糖尿病	35	10	15	10
04200	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	20	1	12	7
05100	血管性及び詳細不明の認知症	35	12	20	3
05200	その他の精神及び行動の障害	4	3	-	1
06100	髄膜炎	1	1	-	-
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	2	1	1	-
06300	パーキンソン病	11	5	4	2
06400	アルツハイマー病	18	3	12	3
06500	その他の神経系の疾患	26	6	13	7
09101	高血圧性心疾患及びびん腎疾患	4	1	3	-
09102	その他の高血圧性疾患	3	1	1	1
09201	慢性リウマチ性心疾患	3	1	2	-
09202	急性心筋梗塞	150	36	88	26
09203	その他の虚血性心疾患	77	48	16	13
09204	慢性非リウマチ性心内臓疾患	23	5	14	4
09205	心筋症	5	2	2	1
09206	不整脈及び伝導障害	64	15	27	22
09207	心不全	208	93	62	53
09208	その他の心疾患	11	5	2	4
09301	くも膜下出血	35	8	15	12
09302	脳内出血	61	26	16	19
09303	脳梗塞	111	40	39	32
09304	その他の脳血管疾患	4	-	1	3
09400	大動脈瘤及び解離	39	17	14	8
09500	その他の循環器系の疾患	6	3	2	1

分類	死因	管内	行田市	加須市	羽生市
10100	インフルエンザ	10	5	2	3
10200	肺炎	262	97	103	62
10400	慢性閉塞性肺疾患	28	3	19	6
10500	喘息	5	3	2	-
10600	その他の呼吸器系の疾患	139	65	42	32
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	9	2	4	3
11200	ヘルニア及び腸閉塞	18	3	8	7
11301	肝腫瘍(アルコール性を除く)	20	8	6	6
11302	その他の肝疾患	7	2	2	3
11400	その他の消化器系の疾患	51	16	19	16
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	3	1	2	-
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	20	7	10	3
14100	糸球体疾患及び腎尿管細管間質性疾患	9	3	5	1
14201	急性腎不全	8	2	5	1
14202	慢性腎不全	34	11	12	11
14203	詳細不明の腎不全	7	3	3	1
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	15	4	8	3
17202	その他の循環器系の先天奇形	1	-	1	-
17400	その他の先天奇形及び変形	2	1	1	-
18100	老衰	147	57	63	27
18300	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	52	32	13	7
20101	交通事故	14	7	5	2
20102	転倒・転落・墜落	32	10	11	11
20103	不慮の溺死及び溺水	5	1	1	3
20104	不慮の窒息	22	4	8	10
20105	煙、火及び火災への曝露	2	2	-	-
20107	その他の不慮の事故	17	6	9	2
20200	自殺	46	15	19	12
20400	その他の外因	7	2	5	-
分類	合計	2,764	1,004	1,119	641

平成29年 埼玉県保健統計年報 第2編 統計資料(第1章 人口動態統計)

ウ 死因別死亡割合

区分	総 数	悪性 新生物	心 疾 患 (高 血 圧 性 を 除 く)	脳 血 管 疾 患	肺 炎	
埼玉県	死亡数	65,764	19,181	10,542	4,996	5,452
	割合	100.0%	29.2%	16.0%	7.6%	8.3%
管内	死亡数	2,764	681	541	211	262
	割合	100.0%	24.6%	19.6%	7.6%	9.5%
行田市	死亡数	1,004	237	205	74	97
	割合	100.0%	23.6%	20.4%	7.4%	9.7%
加須市	死亡数	1,119	301	213	71	103
	割合	100.0%	26.9%	19.0%	6.3%	9.2%
羽生市	死亡数	641	143	123	66	62
	割合	100.0%	22.3%	19.2%	10.3%	9.7%

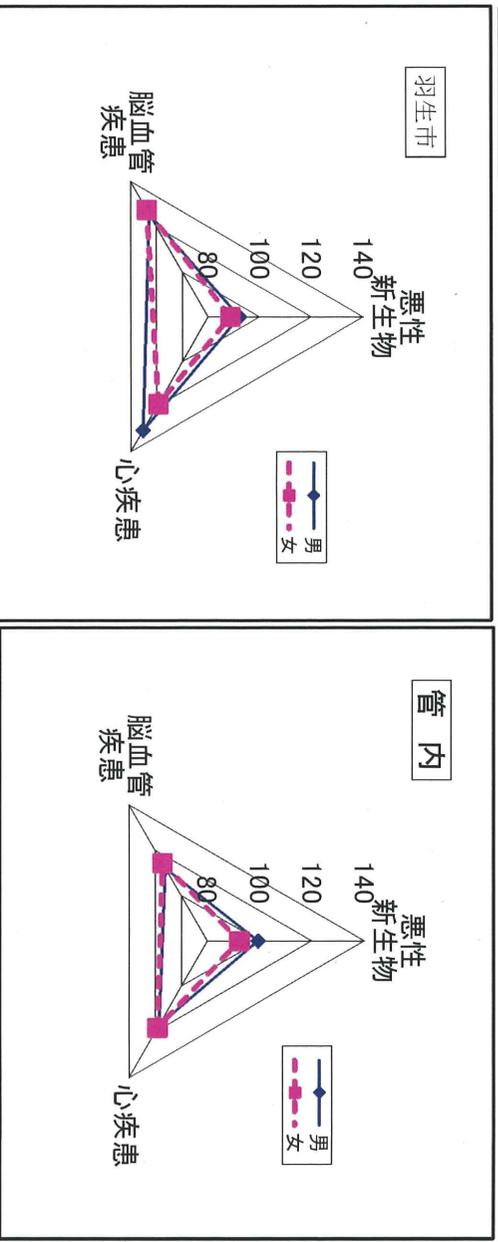
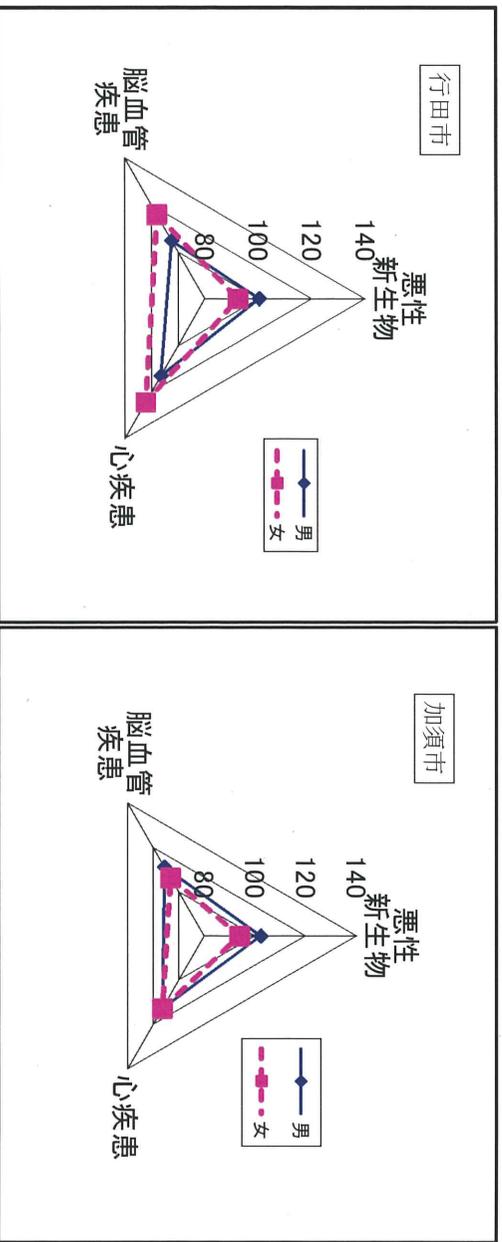
区分	腎不全	老 衰	不 慮 の 事 故	自 殺	そ の 他	
埼玉県	死亡数	1,203	3,880	1,701	1,175	17,634
	割合	1.8%	5.9%	2.6%	1.8%	26.8%
管内	死亡数	49	147	108	46	719
	割合	1.8%	5.3%	3.9%	1.7%	26.0%
行田市	死亡数	16	57	37	15	266
	割合	1.6%	5.7%	3.7%	1.5%	26.5%
加須市	死亡数	20	63	41	19	288
	割合	1.8%	5.6%	3.7%	1.7%	25.7%
羽生市	死亡数	13	27	30	12	165
	割合	2.0%	4.2%	4.7%	1.9%	25.7%

平成29年 埼玉県保健統計年報 第2編 統計資料 (第1章 人口動態統計)

エ 3大死因の標準化死亡率 (SMR)

平成25～29年

区分	悪性新生物			心疾患			脳血管疾患		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
埼玉県	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
管内	99.4	116.8	112.2	118.0	114.4	113.0	117.3	113.0	114.4
	計	92.2	118.0	118.0	114.4	113.0	117.3	113.0	114.4
	男	96.1	117.3	117.3	118.0	114.4	113.0	117.3	113.0
行田市	100.3	112.9	104.8	112.9	104.8	104.8	112.9	104.8	104.8
	計	92.3	124.4	116.0	124.4	116.0	112.9	104.8	116.0
	男	96.5	118.6	110.2	118.6	110.2	112.9	104.8	116.0
加須市	102.3	112.8	111.1	112.8	111.1	111.1	112.8	111.1	111.1
	計	94.0	112.8	112.8	112.8	111.1	112.8	111.1	111.1
	男	98.8	112.8	108.5	112.8	108.5	112.8	111.1	108.5
羽生市	92.1	130.5	125.5	130.5	125.5	125.5	130.5	125.5	125.5
	計	88.6	118.6	127.5	118.6	127.5	130.5	125.5	127.5
	男	90.2	124.0	126.2	124.0	126.2	130.5	125.5	127.5



(4) 乳児死亡

乳児死亡数及び乳児死亡率の年次推移

区分	25	26	27	28	29
全国	2,185	2,080	1,916	1,928	1,761
埼玉県管内	114	118	111	118	94
率	3	5	3	0	1
全国	2.1	2.1	1.9	2	1.9
埼玉県管内	2	2.1	2.0	2.2	1.8
率	1.9	3.3	1.9	0.0	0.7

平成29年 埼玉県保健統計年報 第2編 統計資料 (第1章 人口動態統計)

(5) 死産

死産数及び死産率の年次推移

区分	25	26	27	28	29
全国	24,102	23,524	22,617	20,934	20,358
埼玉県管内	1,401	1,382	1,350	1,181	1,213
率	39	34	33	34	31
全国	22.9	22.9	22	21	21.1
埼玉県管内	23.8	24.2	23.5	21.2	22.3
率	24.2	21.7	20.9	22.6	20.7

平成29年 埼玉県保健統計年報 第2編 統計資料 (第1章 人口動態統計)

(6) 周産期死亡

周産期死亡数及び周産期死亡率の年次推移

区分	25	26	27	28	29
全国	3,862	3,750	3,728	3,516	3,308
埼玉県管内	216	221	208	185	178
率	8	6	7	3	2
全国	3.7	3.7	3.7	3.6	3.5
埼玉県管内	3.7	4	3.7	3.4	3.3
率	5.1	3.9	4.5	2.0	1.4

平成29年 埼玉県保健統計年報 第2編 統計資料 (第1章 人口動態統計)

(7) 婚姻

婚姻件数及び婚姻率の年次推移

区分	25	26	27	28	29
全国	660,613	643,749	635,156	620,531	606,866
埼玉県管内	36,279	35,218	34,757	34,199	33,728
率	1,014	1,010	985	897	890
全国	5.3	5.1	5.1	5.0	4.9
埼玉県管内	5.1	4.9	4.9	4.8	4.7
率	4.0	4.0	4.0	3.6	3.6

平成29年 埼玉県保健統計年報 第2編 統計資料 (第1章 人口動態統計)

(8) 離婚

離婚件数及び離婚率の年次推移

区分	25	26	27	28	29
全国	231,383	222,107	226,215	216,798	212,262
埼玉県管内	13,138	12,484	12,667	12,481	12,161
率	434	426	450	405	415
全国	1.84	1.77	1.81	1.73	1.70
埼玉県管内	1.84	1.75	1.77	1.63	1.70
率	1.72	1.70	1.83	1.63	1.68

平成29年 埼玉県保健統計年報 第2編 統計資料 (第1章 人口動態統計)

《用語の解説等》

人口	特に記載がない限り、昭和35、40、45、50、55、60及び平成2、7、12、17、22年は国勢調査の推計人口。その他の年は、10月1日現在の推計人口。	
	年少人口	15歳未満の人口。
	生産年齢人口	15歳以上65歳未満の人口。
老年人口	65歳以上の人口。	
出産	出生と死産を加えたもの。	
自然増加	出生数から死亡数を減じたもの。	
乳児死亡	生後1年未満の死亡。	
新生児死亡	生後4週(28日)未満の死亡。	
	早期新生児死亡	生後1週(7日)未満の死亡。
死産	妊娠満12週(妊娠第4月)以後における死児の出産をいひ、死児とは、出産後に心臓搏動、随意筋の運動及び呼吸のいずれも認めないものをいふ。	
	後期死産	【平成7年～】妊娠満22週以後の死産。 【～平成6年】妊娠満28週以後の死産。
周産期死亡	後期死産に早期新生児死亡を加えたもの。	
合計特殊出生率	女性(この場合、15～49歳)の各年齢別出生率を合計した数値。 ※ 女性が一生に生む子どもの平均人数を理論的に表したものの。 ※ 合計特殊出生率が2.07を割り込むと人口は減少するとされる。	
標準化死亡比	異なった年齢構成を持つ市町村の死亡率を比較可能にするため、標準的な年齢構成に合わせて当該市町村の年齢階級別の死亡率を算出したもの。県平均を100としており、100以上は県平均より死亡率が高い。	
その他	管轄区域の変更 昭和37年川里村を鴻巣保健所に、平成9年久喜市、白岡町及び喜蔭町を幸手保健所に移管。 南河原村は平成18年に行田市と合併。 騎西町、北川辺町、大利根町は平成22年3月に加須市と合併。	

《比率の解説》

$$\text{出生率} \cdot \text{死亡率} \cdot \text{自然増加率} \cdot \text{婚姻率} \cdot \text{離婚率} = \frac{\text{件数}}{\text{人口}} \times 1,000$$

$$\text{乳児死亡率} \cdot \text{新生児死亡率} = \frac{\text{乳児(新生児)死亡数}}{\text{出生数}} \times 1,000$$

$$\text{死産率} \cdot \text{自然死産率} \cdot \text{人工死産率} = \frac{\text{死産(自然・人工)数}}{\text{出産数}} \times 1,000$$

周産期死亡率

$$\text{【平成7年～】} = \frac{\text{後期死産数} + \text{早期新生児死亡数}}{\text{出産数(出生数} + \text{後期死産数)}} \times 1,000$$

$$\text{【～平成6年】} = \frac{\text{後期死産数} + \text{早期新生児死亡数}}{\text{出生数}} \times 1,000$$

$$\text{死因別死亡率} = \frac{\text{死因別死亡数}}{\text{人口}} \times 100,000$$

$$\text{合計特殊出生率} = \left[\frac{\text{母の年齢階級別出生数}}{\text{年齢階級別女子人口}} \right] \quad \text{15歳～49歳の合計 (5歳階級で算出)}$$

$$\text{標準化死亡比} = \frac{\text{実際の死亡数}}{\text{期待死亡数}} \times 100$$

統計表の表章記号の規約

—	計数のない場合
…	計数不明の場合又は計数を表章することが不適当な場合
・	計数項目のあり得ない場合
0.0	数値が微小(0.05未満)の場合
△又は-	(マイナス) 減を表す場合

第6章 参考資料

1 埼玉県利根地域保健医療・地域医療構想協議会委員名簿

(敬称略)

区分	氏名	役職名
保健医療提供者側	1 加藤 誠	一般社団法人北埼玉医師会 会長
	2 根本 和雄	一般社団法人行田市医師会 会長
	3 萩原 勝雄	北埼玉歯科医師会 副会長
	4 渡辺 英治	加須市薬剤師会 会長
	5 川嶋 博	社会医療法人壮幸会行田総合病院 常務理事
	6 高木 学	一般社団法人南埼玉都市医師会 会長
	7 能美 昌司	一般社団法人北葛北部医師会 会長
	8 遠藤 裕市	埼玉歯科医師会 公衆衛生部長
	9 関谷 陽子	幸手薬剤師会 会長
	10 正田 良介	独立行政法人国立病院機構東埼玉病院 院長
	11 長原 光	社会福祉法人恩賜財団済生会支部埼玉県済生会栗橋病院 院長
	12 中田 代助	医療法人社団弘人会中田病院 理事長
	13 松本 裕史	埼玉医療生活協同組合羽生総合病院 病院長
	14 岡崎 幸生	新久喜総合病院 院長
	15 丸野 要	医療法人顕正会蓮田病院 内科医長
	16 三島 秀康	社会医療法人ジャパンメダイカルアライアンス東埼玉総合病院 病院長
	17 橋本 視法	医療法人社団哺育会白岡中央総合病院 院長
	保健医療利用者側	18 杉崎 けいひ子
19 中村 鈴子		加須市食生活改善推進員協議会 会長
20 青木 千代子		杉戸町母子愛育会 会長
21 熊谷 隆良		埼玉県保険者協議会全国健康保険協会埼玉支部企画総務部長
22 田中 七海		公募委員
23 夏目 眞利		行田市健康福祉部 部長
24 細田 悟		加須市健康医療部 部長
25 宇都木 一男		羽生市市民福祉部 部長
26 山崎 智子		久喜市健康増進部 部長
27 小川 金悟		蓮田市健康福祉部 部長
行政側	28 金子 光夫	幸手市健康福祉部 部長
	29 赤羽 典子	白岡市健康福祉部 参事兼健康増進課長
	30 小島 修	宮代町健康介護課 課長
	31 知久 伸二	杉戸町健康支援課 課長
	32 肥田 有紀子	埼玉県加須保健所 所長
	33 田中 良明	埼玉県幸手保健所 所長

任期：平成30年6月1日～平成32年5月31日（平成30年6月1日現在）

2 保健所管内公衆衛生関係団体一覧

令和元年7月1日現在

名 称	所 在 地	電 話
加須保健所感染症診査協議会	347-0031 加須市南町5-15 加須保健所内	0480-61-1216
行田市保健協力会	361-0023 行田市長野2-3-17 行田市保健センター内	048-553-0053
加須市母子愛育連合会	347-0061 加須市諏訪1-3-6 加須保健センター内	0480-62-1311
羽生市母子愛育会連合会	348-8801 羽生市東6-15 羽生市健康づくり推進課内	048-561-1121
行田市食生活改善推進員協議会	361-0023 行田市長野2-3-17 行田市保健センター内	048-553-0053
加須市食生活改善推進員協議会	347-0061 加須市諏訪1-3-6 加須市健康づくり推進課 (加須保健センター)	0480-62-1311
羽生市食生活改善推進員協議会	348-8801 羽生市東6-15 羽生市健康づくり推進課内	048-561-1121
加須保健所管内 薬物乱用防止指導員協議会	347-0031 加須市南町5-15 加須保健所内	0480-61-1216
行田・羽生狂犬病予防協会	361-0023 行田市長野2-3-17 行田市保健センター内	048-553-0053
加須狂犬病予防策協議会	347-8501 加須市下三俣990 加須市役所内	0480-62-1111
加須保健所管内加須食品衛生協会	347-0031 加須市南町5-15 加須保健所内	0480-61-1253
加須保健所管内環境衛生協会加須支部	349-1145 加須市間口480 サロン・ド・イーズル内	0480-72-2148
加須保健所管内 行田・羽生食品環境衛生協会	361-0052 行田市本丸2-20 行田地方庁舎内	048-553-3099
一般社団法人北埼玉医師会	347-0043 加須市馬内441 ヌヂイカルセンター内	0480-61-2336
一般社団法人行田市医師会	361-0066 行田市大字上池守44	048-556-8040
一般社団法人羽生市医師会	348-0051 羽生市本川俣1305 カノープス☆羽生内	048-561-5539
北埼玉歯科医師会	347-0063 加須市久下5-13-1 北之内歯科医院内	0480-65-7008
北埼玉歯科医師会第1支部	347-0005 加須市下樋遣川5799-1 ひやり川歯科医院内	0480-69-1600
北埼玉歯科医師会第2支部	348-0025 羽生市上手子林74-10 松村歯科医院内	048-565-4130
北埼玉歯科医師会第3支部	361-0016 行田市藤原町3-14-2 上杉歯科医院内	048-556-5121
行田市薬剤師会	361-0022 行田市桜町2-25-13 (有) 土橋薬局内	048-556-2226
加須市薬剤師会	347-0055 加須市中央2-10-8 大和薬局内	0480-61-0055
羽生市薬剤師会	348-0047 羽生市大字下新郷1054-2 ひかり薬局内	048-560-3309
利根保健医療圏難病対策地域協議会	347-0031 加須市南町5-15 加須保健所内	0480-61-1216

3 保健所管内関係機関

(1) 国の機関

平成31年4月1日現在

機 関 名	住 所	電話番号
行田労働基準監督署	361-8504 行田市桜町2-6-14	048-556-4195
行田税務署	361-8602 行田市栄町17-15	048-556-2121

(2) 県の機関 (埼玉県は省略)

平成31年4月1日現在

機 関 名	住 所	電話番号
利根地域振興センター	361-0052 行田市本丸2-20	048-555-1110
行田県税事務所	361-8503 行田市本丸2-20	048-556-5067
環境科学国際センター	347-0115 加須市上種足914	0480-73-8331
加須農林振興センター	347-0054 加須市不動岡564-1	0480-62-4771
水産研究所	347-0011 加須市北小浜1060-1	0480-61-0458
行田県土整備事務所	361-0023 行田市長野943	048-554-5211
行田浄水場	361-0024 行田市小針1632	048-559-3660
水質管理センター	361-0024 行田市小針1632行田浄水場内	048-558-1051
行田警察署	361-0023 行田市長野4195-1	048-553-0110
羽生警察署	348-0052 羽生市東7-13-1	048-562-0110
加須警察署	347-0068 加須市大門町19-53	0480-62-0110

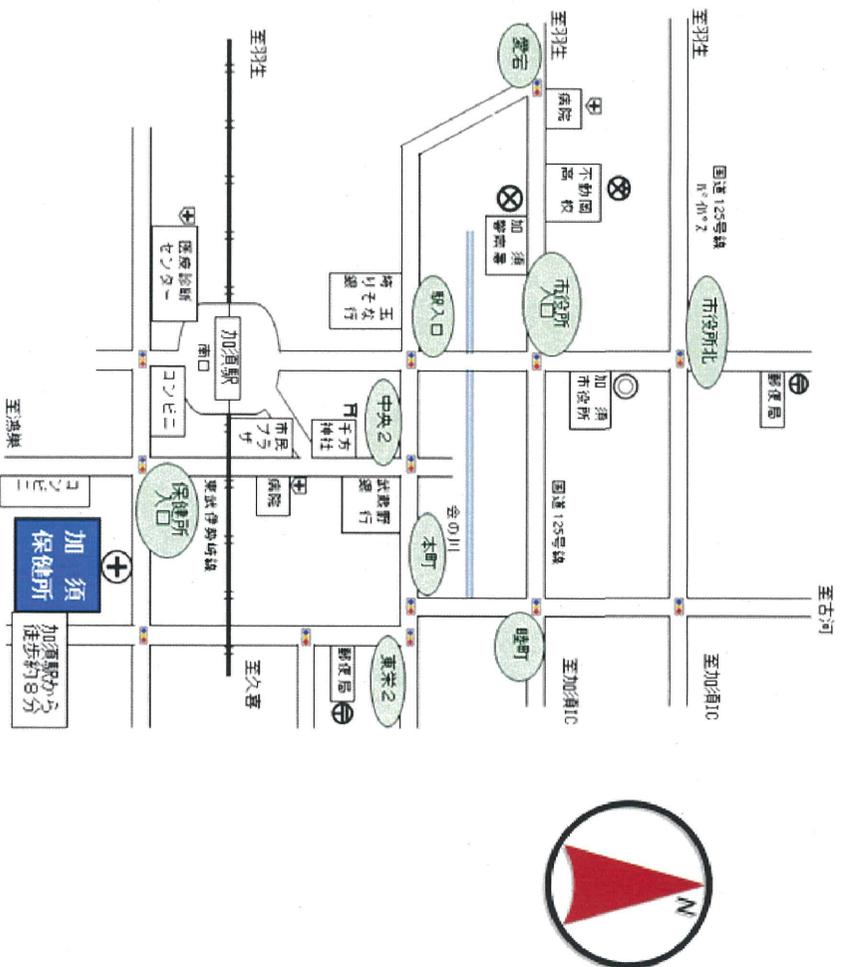
(3) 市の機関

平成31年4月1日現在

市町村	機関名	住所	電話番号
行田市	行田市役所	361-8601 本丸2-5	048-556-1111
	行田市保健センター	361-0023 長野2-3-17	048-553-0053
	行田市社会福祉協議会	361-0002 酒巻1737-1	048-557-5400
	行田市消防本部	361-0023 長野4389-1	048-550-2123
	加須市役所	347-8501 三保2-1-1	0480-62-1111
	騎西総合支所	347-0192 騎西36-1	0480-73-1111
	北川辺総合支所	349-1292 麦倉1481-1	0280-61-1201
	大利根総合支所	349-1193 北下新井1679-1	0480-72-1111
	加須保健センター	347-0061 諏訪1-3-6	0480-62-1311
	騎西保健センター	347-0123 騎西36-1	0480-73-3361
加須市	北川辺保健センター	349-1201 柳生66-1	0280-62-3322
	大利根保健センター	349-1133 琴寄901-1	0480-72-5799
	加須市社会福祉協議会	347-0009 三保1-10-4	0480-62-6451
	騎西支所	347-0104 根古屋633-2	0480-73-2341
	北川辺支所	349-1201 柳生50-1	0280-62-4000
	大利根支所	349-1133 琴寄903	0480-72-5069
	埼玉東部消防組合加須消防署	347-0011 北小浜780-1	0480-61-0119
	羽生市役所	348-8601 東6-15	048-561-1121
	羽生市保健センター※	348-8601 東7-5-2	048-561-1121
	羽生市社会福祉協議会	348-8601 東6-15	048-561-1121
羽生市	羽生市消防本部	348-0065 大字藤井下組990-1	048-565-1919

※ 連絡先 健康づくり推進課 (市役所内)

《案内図》



【住所】 〒347-0031

加須市南町5-15

【電話・FAX】

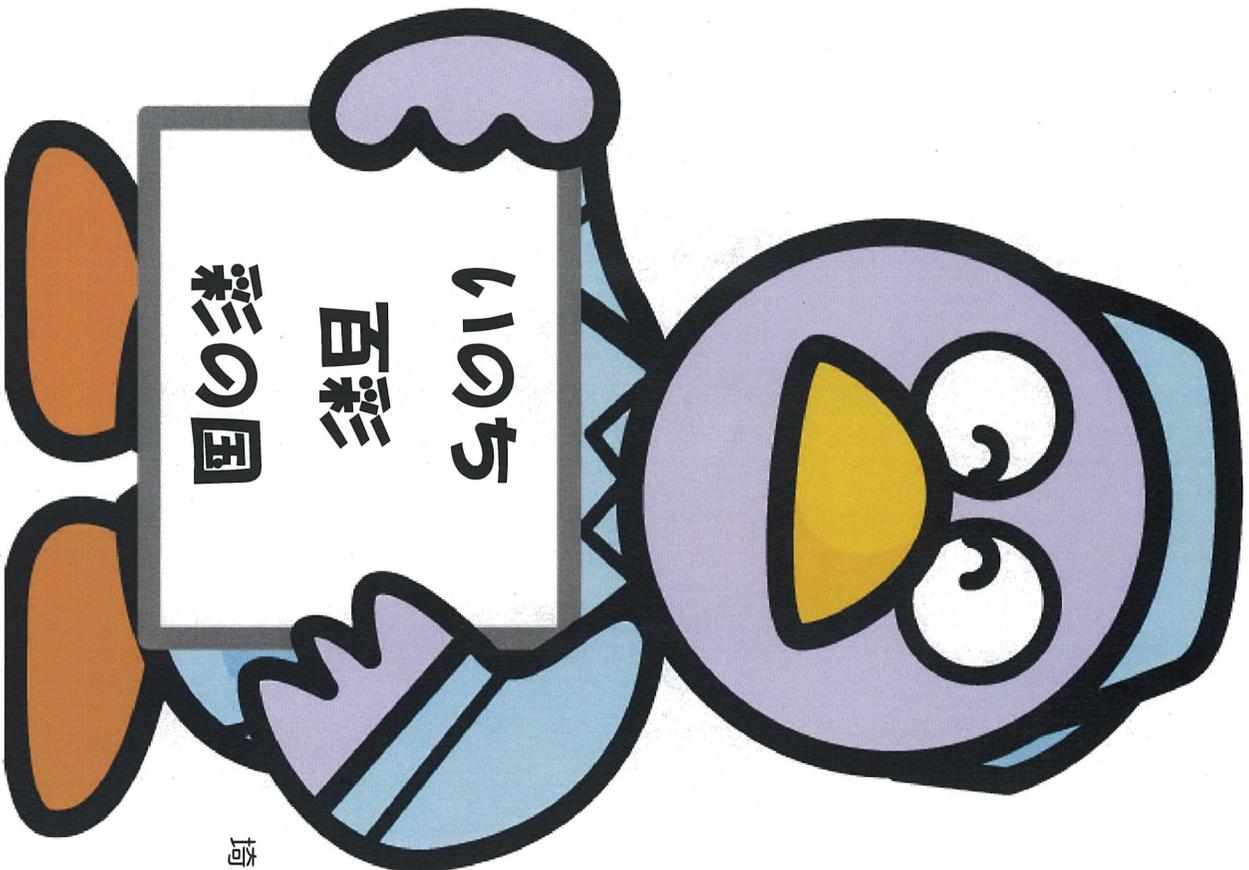
電話 0480-61-1216

FAX 0480-62-2936



埼玉県マスコット

「さいたまっち」



埼玉県マスコット
「コバトン」

* 「健康長寿埼玉プロジェクト」 標語

事業概要 (令和元年度版)

発行年月 令和元年9月

編集・発行 埼玉県加須保健所

電子メール g611216@pref.saitama.lg.jp

ホームページ

<http://www.jpref.saitama.lg.jp/soshiki/b0709>

[/index.html](#)



彩の国
埼玉県